

令和2年度 主要施策説明書

町が実施した 仕事の成果

福井県美浜町

◆◆◆ はじめに ◆◆◆

令和2年度において、町では住民の皆さんの生活や福祉の向上、町や人を元気にするためにさまざまな施策を実行いたしましたが、それに伴い支出した金額は、一般会計で 106億4,518万5千円、各特別会計（上水道事業会計除く。）を含めると総額で 148億8,014万5千円 となりました。

町税を含む多くの財源が、どのように使われ、どのような成果を上げているかを御理解いただくために、次の基準により主要な事務事業を選定し、その概要や成果、主な経費や財源などをわかりやすく記載いたしました。

〈選定基準〉

- ① 決算額が 100万円以上 の一般経費以外の事務事業
- ② 500万円以上 の支出があった負担金、補助金及び交付金

※ 選定事業数 209事業（一般会計＜職員給与等除く＞）
事業費総額 71億2,498万円（一般会計）

◆ ◇ ◆ 目 次 ◆ ◇ ◆

1 総務費

	ページ
1 公共交通運行事業	1
2 路線バス運行維持事業	
3 広報事業	
4 庁舎改修事業	2
5 庁内情報セキュリティ強化対策事業	
6 RPA導入実証事業	
7 庁舎Web会議ネットワーク整備事業	
8 公共交通機関利用促進事業	3
9 総合振興計画策定事業	
10 美浜ふるさと納税推進事業	
11 エネルギービジョン策定事業	
12 エネルギー環境教育体験館運営事業	4
13 健康楽膳拠点施設運営事業	
14 集落づくりサポート事業	
15 コミュニティセンター助成事業	
16 移住・定住促進事業	5
17 嶺南スマートエリア推進事業	
18 広報・調査等交付金事業	
19 音声告知放送等管理事業	
20 行政ホームページ更新事業	6
21 ケーブルテレビ施設更新事業	
22 防犯灯LED化推進事業	
23 防犯用街路灯維持事業	
24 総合賠償責任保険	7
25 総合戦略策定事業	

	ページ
26 若者ファンづくり事業	7
27 子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	
28 美し美浜の観光を支えるがんばる 美浜人応援事業	8
29 福井県経営安定資金利子補給事業	
30 がんばる美浜人応援商品券発行事業	
31 マスク全戸配布事業	
32 新型コロナウイルス感染症対策 (学校関係) 事業	9
33 中小企業休業等要請協力金事業	
34 子育て世帯応援事業	
35 新型感染症予防事業	
36 特別定額給付金事業	10
37 戸籍・住民基本台帳システム運用事業	

2 民生費

	ページ
1 身体障害者更生医療給付事業	11
2 心身障害者(児)医療無料化対策事業	
3 地域生活支援事業	
4 補装具給付事業	12
5 サービス利用計画作成事業	
6 障害児福祉サービス給付事業	
7 障害者介護給付事業	
8 障害者訓練等給付事業	13
9 障害福祉サービス事業	
10 地域支え合い体制づくり事業	
11 福祉支援センターあいばる管理運営事業	

	ページ
12 身体障害者療養介護医療給付事業	14
13 子育て世帯等支援プレミアム付商品券事業	
14 地域福祉力強化推進事業	
15 美浜町社会福祉協議会運営費補助金	
16 隣保館運営事業（文化会館）	15
17 隣保館運営事業（小倉会館）	
18 隣保館改修事業	
19 保健福祉センター管理運営事業	
20 子ども医療費助成事業	16
21 病児デイケア促進事業	
22 わくわくキッズプログラム事業	
23 すみずみ子育てサポート事業	
24 児童虐待防止対策事業	17
25 児童手当支給事業	
26 ふくい在宅育児応援手当支給事業	
27 母子家庭等医療費助成事業	
28 コミュニティ助成事業	18
29 保育園維持管理事業	
30 子ども・子育てサポートセンター運営事業	
31 緊急通報体制等整備事業	
32 家族介護用品支給事業	19
33 老人クラブ活動等社会活動促進事業	
34 老人保護措置事業	
35 敬老会助成事業	
36 丹生介護予防センター管理事業	20
37 新庄高齢者福祉センター管理事業	
38 デイサービスセンター改修事業	
39 ずっと元気で地域応援事業	
40 長寿健康審査事業	21

41	後期高齢者医療広域連合負担金	ページ 21
----	----------------	-------	-----------

3 衛生費

1	母子保健事業	ページ 22
2	妊婦健康診査事業		
3	在宅当番医制事業		
4	乳児健康診査事業	23
5	楽膳の里 運動推進事業		
6	公立小浜病院組合負担金		
7	感染予防事業		
8	健康診査事業	24
9	廃棄物処理広域化事業		
10	美浜・三方環境衛生組合負担金		
11	海岸漂着物撤去処分事業		

4 労働費

1	シルバー人材センター運営費補助金	ページ 25
---	------------------	-------	-----------

5 農林水産業費

1	機構集積支援事業	ページ 26
2	美浜・三方環境衛生組合堆肥化施設費分担金		
3	有害鳥獣対策事業		
4	中山間直接支払事業	27

	ページ
5 多面的機能支払交付金事業	27
6 水田農業構造改革対策事業	
7 環境保全型農業支援事業	
8 農業基本計画推進事業	28
9 大規模園芸ハウス整備事業	
10 いきいき農業サポートプラン推進事業	
11 新規就農支援事業	
12 緑のふるさと協力隊受入事業	29
13 農業エネルギー利用計画策定事業	
14 中山間集落農業支援事業	
15 中山間営農継続支援事業	
16 農業人材育成拠点整備事業	30
17 小さな農業チャレンジ応援事業	
18 ゆうあいひろば管理事業	
19 地域水利施設活用事業（県営造成施設）	
20 県単小規模土地改良事業	31
21 町単小規模土地改良事業	
22 中山間地域総合整備事業（一般型）	
23 町営土地改良事業	
24 中山間地域広域営農組織参入基盤整備事業	32
25 丹生地区農業用施設改修事業	
26 菅浜地区農業用施設改修事業	
27 松くい虫被害特別対策事業	
28 松くい虫被害総合対策事業	33
29 町行造林保育事業	
30 森林整備地域活動支援交付金事業	
31 間伐材利用搬出促進事業	
32 高性能林業機械導入事業	34
33 森林経営管理事業	

		ページ
34	県単林道事業	34
35	林道維持事業	
36	浅海増殖事業	35
37	内水面漁業振興事業	
38	魚礁機能回復事業	
39	水産振興施設整備事業	
40	県単漁港修築事業	36
41	町単漁港整備事業	
42	海岸保全施設長寿命化対策事業	

6 商工費

		ページ
1	企業誘致助成事業	37
2	商工団体育成事業補助金	
3	源泉給湯施設管理事業	
4	(一社)若狭美浜観光協会育成補助金	38
5	レークセンター管理事業	
6	若狭美浜観光PR事業	
7	観光センター管理事業	
8	三方五湖ゾーン整備事業	39
9	民宿等活性化事業	
10	新庄山里ゾーン活性化事業	
11	三方五湖ゾーン活性化事業	
12	「美し美浜の宿」お泊りキャンペーン事業	40

7 土木費

	ページ
1 若者定住化対策事業	41
2 多世帯同居・近居住まい支援事業	
3 空家等対策事業	
4 道路維持事業	42
5 交通安全施設整備事業	
6 県営道路改良事業	
7 町道日向線道路改良事業	
8 町道郷市線道路改良事業	43
9 橋梁長寿命化修繕事業	
10 町道久々子・金山線道路改良事業	
11 町道佐柿・郷市線道路改良事業	
12 町道橋梁点検事業	44
13 町道駅前線道路改良事業	
14 町道小倉山線道路改良事業	
15 町道日向湖西線道路改良事業	
16 美浜町高島市間道路調査事業	45
17 除雪車購入事業	
18 河川整備事業	
19 県営河川局部改良事業	
20 県単急傾斜地崩壊対策事業	46
21 美浜町スマートコンパクトシティ魅力 創造拠点化事業	
22 地籍調査事業	
23 町営住宅改修事業	

8 消防費

		ページ
1	敦賀美方消防組合負担金	47
2	洪水ハザードマップ作成事業	
3	要配慮者等屋内退避施設整備事業	
4	防災行政無線管理事業	48
5	避難所防災備品購入事業	

9 教育費

		ページ
1	高等学校等生徒通学費助成事業	49
2	エネルギー環境教育推進事業	
3	学校ICT環境整備事業	
4	学校ICT教育推進事業	50
5	生活リズム・教育支援事業	
6	校務支援システム整備事業	
7	GIGAスクール整備事業	
8	小学校英語活動推進事業	51
9	学校プール管理事業	
10	幼稚園施設型給付費負担金	
11	人権教育推進事業	
12	人権教育指導研修委託事業	52
13	生涯学習のまちづくり推進事業	
14	放課後児童クラブ事業	
15	生涯学習センター管理事業	
16	なびあす文化事業	53
17	埋蔵文化財緊急調査事業	
18	国吉城址史跡調査及び活用事業	

		ページ
19	若狭国吉城歴史資料館運営事業	53
20	歴史資料保存管理事業	54
21	歴史文化館管理事業	
22	歴史文化館活用事業	
23	興道寺廃寺保存活用事業	
24	コミュニティ助成事業	55
25	図書館情報システム化事業	
26	美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催事業	
27	体育センター管理事業	
28	ふれあい広場管理事業	56
29	西郷健康ひろば管理事業	
30	総合運動公園管理事業	
31	ボート関係施設等管理運営事業	
32	福井県立艇庫維持管理事業	57
33	グランドゴルフ場整備事業	
34	総合運動公園魅力度アップ再整備事業	
35	給食センター管理運営事業	
36	給食センター施設設備等更新事業	58

10 公債費

		ページ
1	公債費	59

11 職員の給与等

		ページ
1	職員の給与等	60

12 その他特別会計

診療所事業特別会計

		ページ
1	診療所事業	61

国民健康保険事業特別会計

		ページ
1	国民健康保険事業	62

後期高齢者医療事業特別会計

		ページ
1	後期高齢者医療広域連合納付金	62

介護保険事業特別会計

		ページ
1	保険給付費	63
2	地域支援事業費	
3	介護予防支援事業	

簡易水道事業特別会計

		ページ
1	東部簡易水道建設改良事業	64
2	菅浜簡易水道建設改良事業	
3	上水道統合準備事業	

4	上水道統合整備事業	ページ 65
---	-----------	-------	-----------

集落排水処理事業特別会計

1	農業集落排水事業	ページ 65
1	漁業集落排水事業	66
1	漁業集落環境整備事業		

公共下水道事業特別会計

1	公共下水道事業	ページ 66
2	社会資本整備総合交付金事業	67
3	社会資本整備総合交付金事業（防災・安全）		

産業団地事業特別会計

1	太陽光発電施設運営事業	ページ 67
2	産業団地整備事業	68
3	産業団地基金積立金		
3	公債費		

住宅団地事業特別会計

1	住宅分譲促進事業	ページ 69
---	----------	-------	-----------

道路用地取得事業特別会計

		ページ
1	国道27号交通安全事業	69
2	道の駅施設整備事業	70

上水道事業会計

		ページ
1	上水道建設改良事業	70
2	上水道建設改良事業	71
3	上水道建設改良事業	

1 総務費

1 選定事業数 37 事業

2 事業費合計 19億1,783 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	31億8,761 万円
前年度	19億3,284 万円
比較	12億5,477 万円

公共交通運行事業

3,992 万円

【総務管理費】

担当課：住民環境課

平成27年度に予約方式を導入した新コミュニティバスを3路線（丹生線、日向線、新庄線）で運行しました。

〈便数〉

丹生線1日11便（定期便5便、予約便6便）
日向線1日12便（定期便5便、予約便7便）
新庄線1日11便（定期便5便、予約便6便）

〈令和2年度利用状況〉

丹生線2,598人（定期便1,829人、予約便769人）
日向線2,626人（定期便1,776人、予約便850人）
新庄線2,213人（定期便1,421人、予約便792人）
合計7,437人（定期便5,026人、予約便2,411人）

〈主な経費〉

公共交通運行業務委託料 3,301 万円
バス停待合所建設工事費 513 万円
設計業務委託料 68 万円
バス停案内音声合成追加修正業務委託料 53 万円
印刷製本費 32 万円
新型コロナウイルス感染症防止対策業務委託料 10 万円
修繕料 7 万円

〈主な財源〉

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金） 1,790 万円
県支出金（生活バス路線維持対策事業補助金） 825 万円
使用料（公共交通利用料） 115 万円
一般財源（町税等） 1,262 万円

路線バス運行維持事業

1,081 万円

【総務管理費】

担当課：住民環境課

公共交通機関の維持のため、町内の福鉄バス路線（若狭線・管浜線）について、経常経費から運賃収入と国、県からの補助を除いた部分を敦賀市と美浜町で負担しました。
また、新型コロナの影響が続く状況でも、運行を維持したことにより生じた運行経費の一部を特別に支援しました。

《令和2年度負担金》
負担金額 9,163千円

《実績》
H29 7,553千円
H30 8,693千円
R1 9,439千円

〈主な経費〉

路線バス運行維持負担金 916 万円
地域公共交通運行継続特別支援事業（路線バス）補助金 165 万円

〈主な財源〉

一般財源（町税等） 1,081 万円

広報事業

643 万円

【総務管理費】

担当課：まちづくり推進課

「広報みはま」を毎月発行し、町の事業や方針等を適時かつ広く町民に周知することで、行政に対する理解と信頼の向上を図りました。

- ・毎月 4,000部
- ・約22頁/月平均
- ・全頁カラー刷り

〈主な経費〉

印刷製本費 316 万円
公用車購入費 230 万円
広報強化業務委託料 73 万円
記念品 8 万円

〈主な財源〉

県支出金（広報・調査等交付金） 45 万円
諸収入（クリーンエネルギー自動車導入事業費補助金） 17 万円
一般財源（町税等） 581 万円

庁舎改修事業	2億1,824 万円
---------------	----------------------

【総務管理費】 担当課： 総務課

庁舎空調設備及び照明設備等の改修工事（庁舎南側系統）を行いました。従来設置されていた機器よりも消費電力が少ない設備の導入や、消費電力の管理装置を導入したことにより、快適な庁内環境や地球温暖化対策に資する設備へ更新しました。

＜主な経費＞

空調設備等改修工事費	2億212 万円
空調設備等改修工事監理業務委託料	1,198 万円
カーボンマネジメント効果測定等	401 万円
支援業務委託料	
設計単価情報データ使用料	13 万円

＜主な財源＞

地方債	1億730 万円
諸収入（地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業補助金）	7,090 万円
一般財源（町税等）	4,004 万円

庁内情報セキュリティ強化対策事業	1,097 万円
-------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 総務課
まちづくり推進課

庁内システムの情報セキュリティ強化対策を行いました。

- 「福井県セキュリティアクラウド」利用料
- 情報セキュリティ強靱化クラウド型サービス利用料
- 基幹システム専用ノートパソコン一式の賃借
- 情報系資産管理システムクラウドサービスの利用料
- 基幹システム専用プリンター一式の賃借

＜主な経費＞

インターネット環境クラウドサービス利用料	484 万円
パソコン借上料	179 万円
情報系資産管理システムクラウドサービス利用料	177 万円
基幹システムネットワーク強靱化システム保守料	81 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1,097 万円
-----------	----------

RPA導入実証事業	284 万円
------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

働き方改革の一環として、職員の事務手間を軽減し、作業効率・正確性の向上を図るため、日頃職員が行う業務の中で定型的な作業を洗い出し、その一部を自動で実行するシステムを構築・導入しました。

- ・会計年度任用職員の報酬支払業務自動化システム
- ・成人健診受診希望調査結果データ入力自動化システム

＜主な経費＞

RPA基本ソフトウェア使用料	284 万円
----------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	284 万円
-----------	--------

庁舎Web会議ネットワーク整備事業	344 万円
--------------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

新型コロナウイルス感染拡大防止及び第2波に備えるため、国が進める新しい生活様式に対応すべく、庁外との会議体を対面ではなくインターネット環境を利用することで、職員の移動に係る感染リスクの回避及びコスト削減を図るとともに、行政情報が外部に漏洩するリスクを排除するため、セキュリティ対策を講じたネットワークを整備しました。

【事業内容】

- ・Web会議専用の無線LAN環境を構築
- ・Web会議用タブレット購入（3台）

＜主な経費＞

無線LAN環境構築工事費	323 万円
Web会議用タブレット購入費	21 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	344 万円
-----------	--------

公共交通機関利用促進事業	164 万円
---------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

JR小浜線の利用促進を目的に、回数券購入やシニア等に対するJR切符購入費の一部助成を行うとともに、広報・啓発事業の一環として敦賀駅に啓発看板を設置しました。

【JR切符購入費一部助成実績】

- 回数券助成 57件 (23,500円)
- シニア助成 306件 (178,310円)
- 夏休み親子旅行助成 4件 (23,800円)

＜主な経費＞

誘客看板設置及び管理業務委託料	52 万円
レンタサイクル用備品購入費	25 万円
小浜線利用促進事業実施補助金	23 万円
東美浜駅トイレ清掃業務委託料	7 万円

＜主な財源＞

諸収入（公共交通機関利用促進事業補助金）	150 万円
一般財源（町税等）	14 万円

総合振興計画策定事業	464 万円
-------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

第五次美浜町総合振興計画が令和2年度に中間年度（前期基本計画期間終了）を迎えたため、令和3年度から始まる後期基本計画（5ヵ年）の策定を行いました。

- 振興計画審議会、検討会議の開催
- 後期基本計画本編、概要版の作成

＜主な経費＞

総合振興後期基本計画策定業務委託料	429 万円
振興計画審議会委員報酬	12 万円
委員謝礼	3 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	464 万円
-----------	--------

美浜ふるさと納税推進事業	9,602 万円
---------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 産業振興課

ふるさと納税のお礼品として美浜の特産品を寄附者にお届けすることにより、美浜の魅力を全国にPRし、町内産業の振興にも寄与することができました。

- 寄附件数 12,335件
- 寄附額 1億8,378万1,000円

＜主な経費＞

ふるさと納税寄附者謝礼	6,917 万円
ふるさと納税一括代行サービス委託料	2,525 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	103 万円
印刷製本費	34 万円
消耗品費	10 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	7 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	4 万円

＜主な財源＞

諸収入（お礼品配送ダンボール・シール購入負担金）	17 万円
一般財源（町税等）	9,585 万円

エネルギービジョン策定事業	772 万円
----------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： エネルギー政策課

美浜町エネルギービジョン（平成28年度策定）及び同事業化計画（平成29年度策定）について、これまでの効果検証を実施するとともに、国内外のエネルギーに関する施策動向の調査を行い、既存プロジェクトの再編成及び新規プロジェクトの立案を行いました。

＜主な経費＞

エネルギービジョン改定業務委託料	772 万円
------------------	--------

＜主な財源＞

国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金）	772 万円
-------------------------------	--------

エネルギー環境教育体験館 運営事業	1億1,693 万円
------------------------------	----------------------

【総務管理費】 担当課： エネルギー政策課

○施設整備工事費	
・エネルギーマネジメントシステム工事、薪・ペレット ストーブ設置工事、案内標識、懸垂幕設置工事 他	
○館年間維持管理費	
○イベント・講座開催費	
・定期講座開催業務、VRコンテンツ作成業務、体験 学習用模型製作・設置業務、ロボットプログラミング 講座、バイオマス体験講座	
○令和2年度来館者数 7,296人 (H29年度 18,870人、H30年度 29,163人、 R元年度 30,974人)	

＜主な経費＞

施設整備工事費	6,551 万円
各種施設管理業務委託料	1,311 万円
イベント開催業務委託料	1,122 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	638 万円
見学会開催業務委託料	560 万円
消耗品費	224 万円
光熱水費	189 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（エネルギー構造高度化・ 転換理解促進事業補助金）	8,748 万円
繰入金（高速炉研究開発推進基金） 使用料（入館料等）	2,520 万円 152 万円
諸収入（太陽光発電余剰電力売電金等）	87 万円
財産収入（高速炉研究開発推進基金利子）	65 万円
一般財源（町税等）	121 万円

健康楽膳拠点施設運営事業	1,474 万円
---------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

健康楽膳拠点施設運営事業「こるば」を安全かつ快適に利 用するための管理・運営を行いました。	
○指定管理者制度による管理・運営委託	
○植栽管理工事	
○施設来訪実績 R1：13,864人 R2：29,843人	

＜主な経費＞

指定管理料	1,375 万円
植栽管理工事費	61 万円
防雪ネット取付工事費	27 万円
修繕料	9 万円
消耗品費	2 万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業 補助金）	1,400 万円
諸収入（自動販売機電気料金・ 設置料金）	1 万円
一般財源（町税等）	73 万円

集落づくりサポート事業	267 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

人口減少や少子高齢化等を背景に集落活動の維持が困難 な状況にある中、持続可能な集落づくりや更なるコミュニ ティの形成等、集落の機能維持及び活性化を図るため、集落 が行う地域課題の解決に向けた活動に対し、必要な支援等 を実施しました。	
・まちづくり（集落づくり）に関する講演会の実施	
・集落元気プラン策定の支援	3集落
・集落元気プランに基づく活動の支援	7集落

＜主な経費＞

集落元気プラン活動支援事業補助金	246 万円
講師派遣業務委託料	17 万円

＜主な財源＞

ふるさと応援基金繰入金	135 万円
県支出金（集落活性化支援事業補助金）	132 万円

コミュニティセンター助成 事業	1,500 万円
----------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

住民の行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、 地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的とす る一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業 （コミュニティセンター助成事業）を活用し、松原区担い 手センターの整備費用を助成しました。	
【松原区担い手センター建設事業】	
・総事業費	8,525万円
・助成額	1,500万円

＜主な経費＞

松原担い手センター整備事業補助金	1,500 万円
------------------	----------

＜主な財源＞

諸収入（コミュニティ助成事業助成金）	1,500 万円
--------------------	----------

移住・定住促進事業	111 万円
------------------	------------------

【総務管理費】 担当課：まちづくり推進課

町の次世代を担う若者層の町内定住を促進するため、町内の民間賃貸住宅に入居する若者夫婦世帯等へ家賃の一部補助を実施しました。

○若者夫婦世帯等定住促進家賃補助 9件

＜主な経費＞
若者夫婦世帯等定住促進家賃補助金 111 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 111 万円

嶺南スマートエリア推進事業	326 万円
----------------------	------------------

【総務管理費】 担当課：エネルギー政策課

嶺南地域の新たな将来像を描いた県の「嶺南Eコスト計画」（令和2年3月策定）に基づき、VPP（仮想発電所）の実証に用いるV2H（EVに接続する充放電機器）やゲートウェイ（VPPの通信機器）等の設備を、わかさ東商工会美浜支所駐車場に整備し、VPP実証実験への参画を行いました。

＜主な経費＞
V2H充放電設備設置業務委託料 326 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（エネルギー構造高度化・
転換理解促進事業補助金） 326 万円

広報・調査等交付金事業	1,180 万円
--------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課：エネルギー政策課

原子力発電に関する知識普及のための広報事業及び原子力発電施設が住民生活に及ぼす影響調査並びに原子力政策に関する連絡調整を実施しました。

- ・町原子力環境安全監視委員会の開催、原子力関連施設の調査研修
- ・町議会による原子力関連施設の調査研修
- ・原子力関連の情報収集
- ・原子力関連の広報事業
（広報みはま、MMネット、地区掲示板、電光掲示板）
- ・連絡調整業務
（関係省庁や関連団体との意見交換、連絡調整）

＜主な経費＞
印刷製本費 178 万円
土地借上料 150 万円
修繕料 129 万円
原子力広報掲示板設置工事費 125 万円
電話料 118 万円
原子力環境安全監視委員報酬 79 万円
福井原子力センター運営費負担金 75 万円

＜主な財源＞
県支出金（広報・調査等交付金） 787 万円
県支出金（土地使用負担金） 150 万円
一般財源（町税等） 243 万円

音声告知放送等管理事業	253 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課：まちづくり推進課

美方ケーブルネットワーク㈱に、本町域のケーブルテレビ施設等の保守管理を委託し、音声告知放送や行政チャンネル等の適正な維持管理を行いました。

- ・音声告知放送、行政チャンネル等管理業務委託
- ・ホームページ維持管理
- ・携帯電話光ケーブル管理業務委託

＜主な経費＞
音声告知放送・行政チャンネル管理業務委託料 227 万円
ホームページ維持管理負担金 16 万円
携帯電話光ケーブル管理業務委託料 9 万円

＜主な財源＞
諸収入（光ケーブル貸付料） 9 万円
一般財源（町税等） 244 万円

行政ホームページ更新事業	1,300 万円
---------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

高度化・多様化する住民ニーズやアクセシビリティに対応するため、行政ホームページのリニューアルを実施し、知りたい情報にたどり着きやすく老若男女すべてに配慮した行政ホームページを構築しました。
また、町の課題解決や魅力発信の手段として「みはま応援クルー向けポータルサイト」を構築し、応援人口創出を図りました。

- 行政ホームページリニューアル
- 応援人口ポータルサイト構築

＜主な経費＞

ホームページリニューアル業務委託料 965 万円
美浜応援クルーサイト制作業務委託料 335 万円

＜主な財源＞

繰入金（ふるさと応援基金） 504 万円
国庫支出金（地方創生推進交付金） 168 万円
一般財源（町税等） 628 万円

ケーブルテレビ施設更新事業	1億2,179 万円
----------------------	----------------------

【総務管理費】 担当課： エネルギー政策課

町内のケーブルテレビ施設の高度化・耐災害性強化を図るため、町内を4期に分けてケーブルテレビ施設の更新工事を行っています。（令和4年度未だに全域整備予定）
令和2年度は、第1期・第2期エリアの更新工事（※）と第3期・第4期エリアの実施設計を実施しました。
（※）工事の一部は令和3年度に実施予定
＜令和2年度実績＞
【第1期エリア】東地区（丹生～けやき台）
・工事費（前払金） 5,000万円
・プロポーザル審査委員謝礼 1万円
【第2期エリア】東地区（佐田～坂尻）
・工事費（前払金） 5,000万円
【第3期、第4期エリア】耳・南・北地区
・実施設計業務委託料 2,178万円

＜主な経費＞

ケーブルテレビ施設更新工事費 5,000 万円
施設更新工事費 5,000 万円
実施設計業務委託料 2,178 万円
プロポーザル審査委員謝礼 1 万円

＜主な財源＞

地方債 4,500 万円
繰入金（まちづくり基金） 500 万円
一般財源（町税等） 7,179 万円

防犯灯LED化推進事業	125 万円
--------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

地球温暖化防止への取り組みと、区が管理する防犯灯の維持管理費の軽減を図るため、蛍光灯等の防犯灯からLED防犯灯への取替費用の一部を補助しました。

補助対象： 区、自治会
補助対象経費： LED防犯灯に取替えに要する費用
補助割合： 補助対象経費の3分の2以内
1灯当たり上限2万円

【実績】

	実施地区数	取替数
平成30年度	21区	144灯
令和元年度	18区	101灯
令和2年度	15区	91灯
実績総数	615灯（50.16%）／全数1,226灯	

＜主な経費＞

防犯灯取替事業補助金 125 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 125 万円

防犯用街路灯維持事業	1,299 万円
-------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

安心で安全な通学・通勤、交通事故や犯罪の未然防止等、住民が安心して生活できる環境を確保するために、防犯灯の維持管理、新設、修繕を行いました。

○令和2年度防犯街路灯ナトリウムランプ取替工事
県道日向郷市線（106箇所）

＜主な経費＞

光熱水費 634 万円
防犯用街路灯取替工事費 328 万円
修繕料 218 万円
防犯用街路灯設置工事費 119 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 900 万円
一般財源（町税等） 399 万円

総合賠償責任保険	148 万円
-----------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 住民環境課

町が所有、使用、管理する施設の瑕疵及び町の業務遂行上の過失に起因する事故について賠償することを目的とした総合賠償補償保険と、町が主催する行事や自治会活動中（区の祭礼、運動会、地域清掃活動など）に、偶然起こった事故により参加者（町民）がけがをしたり死亡した場合に備えた住民活動災害補償保険に加入しました。

[実績]

総合賠償補償保険 R2年：2件 R元年：3件

住民活動補償保険 R2年：4件 R元年：5件

＜主な経費＞

総合賠償責任保険料 86 万円
住民活動災害補償保険料 62 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 148 万円

総合戦略策定事業	402 万円
-----------------	------------------

【総務管理費】 担当課： まちづくり推進課

人口減少対策に町をあげて取り組むための方針として策定した第1期美浜創生総合戦略の計画期間が令和2年度に終了したため、令和3年度～令和7年度を計画期間とする第2期美浜創生総合戦略を策定しました。

- ・総合戦略会議の開催
- ・人口ビジョン・総合戦略本編、概要版の作成

＜主な経費＞

総合戦略策定業務委託料 362 万円
SDGs 研修業務委託料 10 万円
総合戦略会議委員謝礼 5 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 402 万円

若者ファンづくり事業	647 万円
-------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 教育委員会事務局

新しく整備する道の駅「はまびより」から「なびあす」までの区間の「にぎわい空間の創出」に向けて、若者ニーズ調査やなびあす若者実行委員会による現状と課題を把握しながら組織づくり、ニーズをとらえたイベント企画等の「なびあす若者ファンづくり事業計画」を策定しました。

- 若者を対象にイベント実施等に関するアンケート調査を実施
 - ・町内 郵送調査：調査数1,000件 回収数317件
 - ・町外 インターネット調査：519件
- なびあす若者実行委員会（愛称：Art Fox）の設置
 - ・なびあす若者実行委員会の開催：3回
 - ・プレイイベント「Be oneself!～これも、私～」開催（出演者：33人、来場者24人、協力者9人）

＜主な経費＞

若者ファンづくり事業計画策定業務委託料 632 万円
若者ファンづくり企画運営委員謝礼 12 万円
プロポーザル審査会審査委員謝礼 2 万円
費用弁償 1 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（地方創生推進交付金） 316 万円
一般財源（町税等） 331 万円

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	1,235 万円
---------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 健康福祉課

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた子育て世帯を支援することを目的に、児童手当の受給世帯(0歳～中学生のいる世帯)に対し、臨時給付金を支給しました。

- 支給額
 - ・児童一人につき10,000円
- 支給件数
 - ・1,021件

＜主な経費＞

子育て世帯への臨時特別給付金 1,021 万円
システム構築業務委託料 193 万円
郵便料 8 万円
印刷製本費 7 万円
口座振替手数料 6 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金） 1,021 万円
国庫支出金（子育て世帯への臨時特別給付金給付事務費補助金） 214 万円

美しい浜の観光を支える がんばる美浜人応援事業	1,214 万円
------------------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 観光戦略課

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、観光需要が低迷する中、危機的状況乗り越え、さらに、回復期を見据え、前向きに取り組む町内観光事業者を支援しました。

観光事業者支援補助：対象事業費の4/5
(補助上限額400,000円)

補助支援件数：29件
補助支援総額：9,302千円
主な取組内容：テイクアウトの導入、新商品の開発、営業時間の拡大

＜主な経費＞

観光事業者支援補助金 930 万円
観光PR事業補助金 284 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 1,214 万円

福井県経営安定資金利子 補給事業	5,826 万円
-----------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 産業振興課

新型コロナウイルス感染症の影響により、福井県経営安定資金（新型コロナウイルス対策分）の融資を受けた町内中小企業者を対象に、利子補給を行いました。

また、次年度以降も継続して利子補給を行うため、基金を造成しました。

・利子補給件数 62件
・利子補給額 7,241,805円

＜主な経費＞

新型コロナウイルス感染症対策 5,102 万円
利子補給基金積立金
中小企業等経営安定資金利子補給 724 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金） 5,800 万円
財産収入（新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金利子） 2 万円
一般財源（町税等） 24 万円

がんばる美浜人応援商品券 発行事業	9,818 万円
------------------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 産業振興課

新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み町民の生活支援、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、町内店舗で使用できる商品券を全町民に発行しました。

【実績】
・交付冊数 9,320冊

＜主な経費＞

商品券分負担金 9,224 万円
商品券発行業務委託料 431 万円
郵便料 153 万円
印刷製本費 10 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金） 8,557 万円
一般財源（町税等） 1,261 万円

マスク全戸配布事業	1,882 万円
------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 総務課

新型コロナウイルス感染症対策として、福井県が斡旋するマスクを町が一括購入し、全戸に無料配布することで、町民の外出規制やマスク不足による不安の解消に寄与するとともに、感染症拡大防止を図りました。

○配布日 4月25日、5月2日（計2回）
○配布数 7,805箱（3,681世帯対象）
※単身～4人世帯：2箱、5～7人世帯：3箱
8人以上の世帯：4箱

＜主な経費＞

消耗品費 1,880 万円
郵便料 2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金） 1,556 万円
一般財源（町税等） 326 万円

新型コロナウイルス感染症対策（学校関係）事業	611 万円
-------------------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 教育委員会事務局

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響による臨時休業期間中の家庭学習用教材の購入とともに、学校の円滑な運営等にあたって、集団感染防止を図るための保健衛生用品等の整備を行いました。

- 家庭学習用教材の購入
 - ・ミニトマト栽培セット、工作キット等
- 感染対策備品購入
 - ・サーマルカメラ、非接触型体温計等
- 感染対策消耗品購入
 - ・マスク、各種消毒液等

＜主な経費＞

消耗品費	452 万円
学校用保健衛生用品購入費	108 万円
サーキュレーター購入費	26 万円
賄材料購入キャンセル違約金	16 万円
感染症対策学校網戸設置工事費	9 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（感染症対策・学習保障に係る補助金）	230 万円
	30 万円
国庫支出金（学校臨時休業対策費補助金）	30 万円
一般財源（町税等）	351 万円

中小企業休業等要請協力金事業	550 万円
-----------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 産業振興課

新型コロナウイルス感染症対策として、県からの要請に基づき休業または営業時間の短縮に応じた企業等に対して、協力金を給付しました。

(美浜町分の給付額について、県が2/3、町が1/3を負担)

- ・給付件数 74件
- ・給付額 1,650万円(町負担分550万円)

＜主な経費＞

中小企業休業等要請協力金事業負担金	550 万円
-------------------	--------

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）	500 万円
一般財源（町税等）	50 万円

子育て世帯応援事業	1,282 万円
------------------	--------------------

【総務管理費】 担当課： 健康福祉課

新型コロナウイルス感染症のため、休校措置や休園要請により特に影響を受けている子育て世帯に商品券を発行し、生活を応援するとともに、地域における消費の喚起・下支えを行うため、町内に住所を有する18歳以下の者を対象に額面総額1万円の「がんばる美浜人応援商品券」の上乗せ発行を行いました。

- 発行冊数 1,240冊（1冊の額面金額1万円）
- その他 商品券発行業務はわかさ東商工会美浜地区に委託

＜主な経費＞

商品券分負担金	1,227 万円
商品券発行業務委託料	54 万円
印刷製本費	1 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）	1,100 万円
一般財源（町税等）	182 万円

新型感染症予防事業	266 万円
------------------	------------------

【総務管理費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

新型コロナウイルス感染症のワクチン接種体制を確保するため、システム改修や接種券の作成、集団接種に伴う備品等を購入しました。

- 接種券作成対応業務委託（65歳以上）
- 健康管理システム改修業務委託
- 新型コロナワクチン接種用備品購入

＜主な経費＞

接種券作成等対応業務委託料	113 万円
新型コロナワクチン接種用備品購入	47 万円
消耗品費	43 万円
健康管理システム改修業務委託料	38 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	25 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金）	266 万円
------------------------------------	--------

特別定額給付金事業	9億4,107 万円
------------------	----------------------

【総務管理費】 担当課： 総務課

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の一環として、迅速かつ的確に家計への支援を行うことを目的に世帯構成員1人につき10万円の特別定額給付金を給付しました。

給付額：9億3,300万円（9,330人×10万円）

＜主な経費＞

特別定額給付金	9億3,300 万円
システム改修業務委託料	257 万円
郵便料	162 万円
消耗品費	93 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	64 万円
口座振替手数料	41 万円
印刷製本費	40 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（特別定額給付金事業費 国庫補助金）	9億3,300 万円
国庫支出金（特別定額給付金事務費 国庫補助金）	765 万円
一般財源（町税等）	42 万円

戸籍・住民基本台帳システム 運用事業	1,821 万円
-------------------------------	--------------------

【戸籍住民基本台帳費】 担当課： 住民環境課

戸籍及び住民基本台帳のシステムを運用し、各種証明書の交付や個人番号カードの交付、更新等を行いました。
また、法改正に伴う社会保障・税番号制度システム（住基）の整備を行いました。

＜発行・交付件数＞

- ・戸籍 3,757件
- ・住民票 4,139件
- ・諸証明 2,615件
- ・個人番号カード 923件

＜主な経費＞

戸籍総合システム借上料	510 万円
個人番号カード交付事業交付金	404 万円
社会保障・税番号制度システム整備業務委託料	209 万円
戸籍総合システム保守料	172 万円
住民基本台帳ネットワークシステム借上料	158 万円
住民基本台帳ネットワークシステム機器保守料	147 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	116 万円

＜主な財源＞

手数料（各証明手数料等）	426 万円
国庫支出金（個人番号カード交付事業費補助金）	403 万円
国庫支出金（社会保障・税番号制度システム整備費補助金）	209 万円
国庫支出金（個人番号カード交付事務費補助金）	110 万円
国庫支出金（中長期在留者住居地届出等事務委託金）	20 万円
県支出金（人口動態調査委託金等）	4 万円
一般財源（町税等）	649 万円

2 民生費

1 選定事業数 41 事業

2 事業費合計 10億2,550 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	14億9,125 万円
前年度	19億1,190 万円
比較	△4億2,065 万円

心身障害者（児）医療無料化 対策事業	5,975 万円
-----------------------	----------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

重度心身障害者(児)に対し、適正な医療の確保と心身の健康保持を図るため、医療費の一部を助成し、心身障害者(児)の福祉の増進を図りました。

- 対象者
 - ・身体障害者手帳1～4級
 - ・療育手帳A1、A2、B1
 - ・精神障害者保健福祉手帳1～2級所持者でかつ、自立支援医療受給者証の交付を受けた者
- 助成内容 医療費の自己負担額（保険適用分）全額
※身体障害者手帳4級の場合は半額助成
※精神障害の方は通院医療のみ助成
- 助成対象者（実人数）552人（令和3年3月末現在）

＜主な経費＞
心身障害者（児）医療費 5,737 万円
医療文書交付手数料 237 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 3,200 万円
県支出金（心身障害者（児）医療費補助金） 2,584 万円
諸収入（福祉医療費助成事業返還金） 16 万円
一般財源（町税等） 175 万円

身体障害者更生医療給付事業	1,290 万円
---------------	----------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

身体障害者手帳所持者であって、障害を軽減する手術等の治療によって確実に治療効果が期待できるものに対して、その障害の軽減に必要な医療にかかる自立支援医療費の支給を行いました。

- 給付実績26人
 - ・じん臓機能障害（透析：18人、免疫療法：3人）
 - ・心臓機能障害（ペースメーカー埋め込み術：5人）

＜主な経費＞
身体障害者更生医療費負担金 1,205 万円
障害者医療費国庫負担金（更生医療）償還金 84 万円
身体障害者更生医療給付事業委託料 1 万円

＜主な財源＞
県支出金（身体障害者更生医療給付事業負担金） 904 万円
一般財源（町税等） 386 万円

地域生活支援事業	1,572 万円
----------	----------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

障害者(児)がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るように、地域の特性や利用者の状況に応じた柔軟な事業形態による事業を効果的に実施しました。

- 給付実績（実人数・延人数）
 - ・相談支援事業（33人・121人）
 - ・日常生活用具給付事業（23人・206人）
 - ・移動支援事業 7人・18人
 - ・地域活動支援センター事業 7人・93人
 - ・日中一時支援事業 15人 延1474人

＜主な経費＞
相談支援業務委託料 656 万円
日中一時支援事業費 534 万円
日常生活用具給付費 231 万円
地域活動支援センター事業費 62 万円
認定審査会委員報酬 43 万円
自立支援協議会負担金 16 万円
障害支援区分認定調査手数料 11 万円

＜主な財源＞
県支出金（地域生活支援事業補助金） 510 万円
県支出金（小児慢性特定疾病児童日常生活用具給付事業補助金） 2 万円
一般財源（町税等） 1,060 万円

補装具給付事業	242 万円
----------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>身体障害者(児)の日常生活や社会生活の向上を図ることを目的に、その失われた身体機能を補うための用具(補装具)の購入費及び修理費の支給を行いました。</p>	
○自己負担額	生活保護、住民税非課税世帯は0円 一般課税世帯は1割負担 (限度額 37,200円)
○対象補装具	15人 上下肢装具(7人) 車椅子(5人) 補聴器等(3人)

＜主な経費＞
補装具給付費 242 万円

＜主な財源＞
県支出金(補装具給付事業負担金) 162 万円
県支出金(軽度・中等度難聴児補聴器購入費助成事業補助金) 4 万円
一般財源(町税等) 76 万円

サービス利用計画作成事業	868 万円
---------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>障害者(児)の自立した生活を支え、障害者(児)が抱える課題解決や適切なサービスの利用に向けて、ケアマネジメントにより、きめ細かな支援サービス利用計画を立て、その計画に基づきサービスの支給を決定しました。また、サービス利用開始後は、サービスの利用状況や住環境、生活環境の変化に応じて一定期間ごとにモニタリングを行い、サービス等利用計画の見直し等を行いました。</p>	
○計画作成実績(令和3年3月末)	(延べ人数・実人数)
・障害者	339人・106人
・障害児	165人・38人

＜主な経費＞
サービス利用計画作成費負担金 868 万円

＜主な財源＞
県支出金(サービス利用計画作成費負担金) 493 万円
一般財源(町税等) 375 万円

障害児福祉サービス給付事業	1,578 万円
----------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>児童福祉法に基づき、障害児通所支援サービスに対する費用を給付しました。</p>	
(延べ人数・実人数)	
○児童発達支援	149人・17人 ※障害のある就学前の児童を対象に日常生活の基本的な動作指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練等の実施
○放課後等デイサービス	166人・17人 ※障害のある児童が学校の授業終了後や休業日に通う療育機能・居場所機能を備えた支援
○保育所等訪問支援	65人・11人 ※専門員が障害児の利用する保育所等に訪問し、集団生活へ適応し継続するよう支援

＜主な経費＞
障害児通所事業負担金 1,485 万円
障害児施設給付費等国庫負担金償還金 85 万円
町外施設利用負担金 8 万円

＜主な財源＞
県支出金(障害児福祉サービス給付事業負担金) 1,257 万円
一般財源(町税等) 321 万円

障害者介護給付事業	1億9,641 万円
------------------	----------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

<p>「障害者総合支援法」に基づき、障害程度が一定以上の人に生活上または療養上の必要な介護サービスにかかる費用を給付しました。</p>	
○サービス利用実績(延べ人数・実人数)	
・居宅介護	221人・27人
・同行援護	33人・3人
・療養介護	36人・3人
・生活介護	525人・29人
・短期入所	51人・5人
・施設入所支援	280人・24人

＜主な経費＞
生活介護事業負担金 1億1,963 万円
施設入所支援事業負担金 3,266 万円
居宅介護事業負担金 1,953 万円
障害者自立支援給付費等国庫負担金返還金 996 万円
療養介護事業負担金 929 万円
同行援護事業負担金 409 万円
短期入所事業負担金 119 万円

＜主な財源＞
県支出金(障害者介護給付事業負担金) 1億3,979 万円
一般財源(町税等) 5,662 万円

障害者訓練等給付事業	1億146 万円
-------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

「障害者総合支援法」に基づき、身体的または社会的なりハビリテーションや就労につながる支援サービスにかかる費用を給付しました。

○サービス利用実績 (延べ人数・実人数)

- ・自立訓練 12人・1人
- ・就労移行支援 32人・3人
- ・就労継続支援A型 64人・18人
- ・就労継続支援B型 398人・39人
- ・共同生活援助 219人・19人

＜主な経費＞

就労継続支援B型事業負担金	5,494 万円
共同生活援助事業負担金	2,542 万円
就労継続支援A型事業負担金	1,016 万円
就労移行支援事業負担金	647 万円
自立訓練事業負担金	281 万円
宿泊型自立訓練事業負担金	165 万円

＜主な財源＞

県支出金（障害者訓練等給付事業負担金）	7,591 万円
一般財源（町税等）	2,555 万円

障害福祉サービス事業	263 万円
-------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

障害福祉サービスの給付に係るサービス給付費（サービス単位）の集計処理を国保連へ委託するとともに、制度改正によるシステム改修を行いました。

- ・障害介護給付費 2212件
- ・障害児給付費 545件

＜主な経費＞

福祉総合システム改修業務委託料	194 万円
障害福祉サービス事業事務委託料	60 万円
消耗品費	5 万円
専用回線使用料	4 万円

＜主な財源＞

県支出金（地域生活支援事業補助金）	97 万円
一般財源（町税等）	166 万円

地域支え合い体制づくり事業	123 万円
----------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

町地域防災計画及び美浜町避難行動要支援プランに基づき作成する避難行動要支援者名簿の作成にあわせて、救急医療情報キットを配布し、地域住民による避難行動要支援者への支援体制の強化を図りました。

- ・避難行動要支援者名簿作成（令和3年2月末現在）
 - 名簿対象者 1,979人
 - 同意取得者数 1,135人
- ・医療情報救急キットの配布 1,122人
 - 医療情報や緊急連絡先などを記載した「救急医療情報提供書」を入れて自宅の冷蔵庫に保管し、災害発生時や緊急時に避難支援関係者や救急隊への情報伝達に活用

＜主な経費＞

消耗品費	77 万円
郵便料	24 万円
要援護者台帳システム保守料	22 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	123 万円
-----------	--------

福祉支援センターあいばる管理運営事業	969 万円
---------------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

発達障害に伴う支援が必要な児童等に対し、専門的な相談や指導、療育を行うため、指定管理者制度により、福祉支援センターあいばるの管理運営を行いました。

- 指定管理者 特定非営利活動法人 ヤングオールドほのぼの家族いまい
- 管理期間 令和2年4月1日～令和7年3月31日
- 児童発達支援 (延べ人数・実人数)
 - ・児童発達支援 187人・17人
 - ・放課後等デイサービス 1463人・17人
 - ・保育所等訪問事業 65人・11人
- 生活介護支援
 - ・生活介護 2148人・17人
 - ・短期入所 22人・6人
 - ・日中一時支援 703人・5人

＜主な経費＞

指定管理料	969 万円
-------	--------

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	400 万円
一般財源（町税等）	569 万円

身体障害者療養介護医療給付事業	351 万円
------------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

病院等の医療機関に長期入院中で医療と併せて常時介護を必要とする障がいの方に対して、機能訓練や療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護、日常生活上の介助（食事、入浴、排せつ、着替えなど）等のサービスを提供しました。

○対象者 延36人・実3人

＜主な経費＞

身体障害者療養介護医療費負担金	252 万円
身体障害者療養介護食事負担金	86 万円
身体障害者療養介護医療給付事業 県費負担金返還金	12 万円

＜主な財源＞

県支出金（身体障害者療養介護 医療給付事業負担金）	169 万円
県支出金（身体障害者更生医療 給付事業負担金）	85 万円
一般財源（町税等）	97 万円

地域福祉力強化推進事業	1,496 万円
--------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

高齢者・障がい者・児童分野などの地域福祉活動を支える民生委員・児童委員などの地域組織や福祉ボランティア等の「地域力」強化が必要であり、これらの地域福祉ネットワークを団体等との連携強化、さらには制度から外れる方々への支援体制も併せて社会福祉協議会と連携しながら基盤整備を行いました。

○地域力強化推進業務委託料
美浜町社会福祉協議会へ委託
社会福祉協議会の社会福祉士2名を連携職員として健康福祉課に配置

○地域コミュニティ活性化補助
住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりを支援

＜主な経費＞

地域力強化推進業務委託料	1,296 万円
地域コミュニティ活性化補助金	200 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（多機関の協働による 包括的支援体制構築事業補助金）	1,112 万円
一般財源（町税等）	384 万円

子育て世帯等支援プレミアム付商品券事業	129 万円
----------------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

令和元年度に消費税・地方消費税10%への引上げが子育て世帯等の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券の販売を行いました。
事業完了に伴う精算により、国庫補助金を返還しました。

＜主な経費＞

プレミアム付商品券事業費精算返還金	129 万円
-------------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	129 万円
-----------	--------

美浜町社会福祉協議会 運営費補助金	2,020 万円
------------------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

制度や行政がカバーできない多様な福祉ニーズを充足させるための地域福祉活動や法人運営のために、美浜町社会福祉協議会の運営費を支援しました。これにより、住み慣れた集落での支え合いや生きがいづくり、仲間づくりを推進し、福祉ニーズのある方々へのサポートを図りました。
また、美浜町民生児童委員協議会事務局の事務費を補助することで、同協議会の円滑な運営を図りました。

＜主な経費＞

町社協運営費補助金	2,000 万円
民児協事務費補助金	20 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	2,020 万円
-----------	----------

隣保館運営事業（文化会館）	671 万円
----------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：教育委員会事務局

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域及びその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題やさまざまな人権課題のすみやかな解決を図りました。

- 相談事業
 - ・職業相談（年12回）教育相談等 随時
- 啓発、広報活動事業
 - ・文化会館たより発行（年3回）
- 地域交流事業
 - ・健康増進教室、手作り教室等（年104回）
- 会館利用総人数 年間 約2,500人

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	219 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	121 万円
消耗品費	77 万円
会館運営用備品購入費	67 万円
光熱水費	60 万円
特殊建築物定期調査報告書作成業務委託料	20 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	15 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館運営費補助金）	473 万円
一般財源（町税等）	198 万円

隣保館運営事業（小倉会館）	659 万円
----------------------	------------------

【社会福祉費】 担当課：教育委員会事務局

生活環境等の安全向上を図る必要がある地域およびその周辺地域の住民の社会的、経済的、文化的改善向上を図るとともに、生活上の課題やさまざまな人権課題の速やかな解決を図りました。

- 相談事業
 - ・職業相談（年8回）、教育相談等 随時
- 啓発、広報活動事業
 - ・美浜町新着任教育研修受け入れ
- 地域交流事業
 - ・健康増進教室、太鼓教室等（年47回）
 - ・太鼓発表（福井県青少年研究大会）
- ミニデーサービス事業（年2回）
- 会館利用人数 年間約1,300人

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	219 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	116 万円
会館運営用備品購入費	75 万円
消耗品費	65 万円
光熱水費	42 万円
講師謝礼	34 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	15 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館運営費補助金）	464 万円
一般財源（町税等）	195 万円

隣保館改修事業	4,476 万円
----------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：教育委員会事務局

小倉会館における建物の老朽化に伴い、適切かつ効率的な改修及び保全を行い、施設の長寿命化を図るため改修工事を実施しました。

- 工事内容
 - ・防水工事（屋上等防水シート改修）
 - ・給排水衛生設備工事（トイレ設備、空調設備等）
 - ・外壁塗装工事 外

＜主な経費＞

隣保館改修工事費	4,147 万円
実施設計等業務委託料	329 万円

＜主な財源＞

県支出金（隣保館等施設整備費補助金）	3,357 万円
地方債	830 万円
一般財源（町税等）	289 万円

保健福祉センター管理運営事業	2,595 万円
-----------------------	--------------------

【社会福祉費】 担当課：健康福祉課

保健福祉センターの施設管理と利用促進を指定管理制度により行い、町民の健康づくりと福祉の推進を図りました。

- 指定管理者 美浜町社会福祉協議会
- 指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

＜主な経費＞

指定管理料	2,595 万円
-------	----------

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,300 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	9 万円
一般財源（町税等）	286 万円

子ども医療費助成事業	2,279 万円
-------------------	--------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

18歳の年度末（高校修了相当）までの子どもの養育者に対し、子どもにかかった医療費（保険診療分）を全額助成することにより、子どもの適正な医療を確保し、健康と福祉の増進を図りました。

○対象者 0歳～18歳に達する日以後の最初の3月31日までの児童（1,247人）
※令和3年3月31日現在

○給付方法 現物給付（窓口無料）及び償還払い

○支給件数 10,559件

＜主な経費＞

子ども医療費	2,018 万円
システム改修委託料	177 万円
子ども医療文書交付手数料	69 万円
印刷製本費	15 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源地地域対策交付金）	1,150 万円
県支出金（子ども医療費助成事業補助金）	776 万円
一般財源（町税等）	353 万円

病児デイケア促進事業	263 万円
-------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

病気または病気の回復期にある児童で、集団保育が困難な状態にあり、かつ、保護者の就労、疾病その他のやむを得ない事由により家族で保育を行うことが困難な児童を一時的に預かり、その症状に応じた保育を行うため、敦賀市病児・病後児施設「はびけあ」の施設運営費の一部を負担しました。

○負担額：基準額×負担割合

- ・基準額 16,134千円
- ・負担割合 均等割（30%）＋利用者割（70%）
美浜町1.85%、敦賀市98.15%
- ・利用者数162人（敦賀市159人、美浜町3人）

＜主な経費＞

敦賀市病児・病後児保育施設運営費負担金	263 万円
---------------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	263 万円
-----------	--------

わくわくキッズプログラム事業	133 万円
-----------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

地域の特性・実情を活かした多様な経験・活動の機会を与え、子どもの可能性を広げていけるような特色ある保育を実施しました。

○実施プログラム数 7プログラム

- ・英語で遊ぼう！
- ・採れたて野菜でクッキング
- ・地域で野菜づくり みんなで満ぶく
- ・ホンモノ 音楽体験、その他

＜主な経費＞

外国人講師派遣業務委託料	120 万円
バス運行業務委託料	6 万円
消耗品費	4 万円
庁用車運転業務委託料	3 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	133 万円
-----------	--------

すみずみ子育てサポート事業	234 万円
----------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：子ども子育てサポートセンター

保護者の就職活動や疾病、冠婚葬祭等の理由により、家庭で一時的に育児を行うことができない場合に、一時預かりを行い、子育て家庭の経済的及び精神的な負担の軽減を図りました。

○利用施設と委託事業所

- ・おひさまルーム（あおなみ保育園内）
委託先：美浜町シルバー人材センター
- ・きらりんるーむ（敦賀市内）
委託先：子育てサポートセンターきらきらくらぶ
- ・託児所たんぼぼ（敦賀市内）
委託先：敦賀市シルバー人材センター

○利用実績：延べ3,806時間 利用延べ人数：989人

＜主な経費＞

すみずみ子育てサポート事業委託料	234 万円
------------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（すみずみ子育てサポート事業補助金）	80 万円
一般財源（町税等）	154 万円

児童虐待防止対策事業	217 万円
-------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

児童虐待に関する相談員の配置や意識啓発を行うとともに、福祉・教育・保健・医療・警察等で構成する要保護児童対策地域協議会の組織を強化し、児童虐待の予防、早期発見及び早期解決を図りました。

○美浜町要保護児童対策地域協議会
（代表者会議、個別ケース会議等 24回）
○虐待防止啓発研修会の実施（4回 参加者130名）
○広報啓発活動
（広報はまや月刊誌への掲載、啓発物の配布等）

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	191 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	13 万円
消耗品費	7 万円
児童虐待防止研修会講師謝礼	1 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	217 万円
-----------	--------

児童手当支給事業	1億2,076 万円
-----------------	----------------------

【児童福祉費】 担当課： 健康福祉課

家庭等における生活の安定に寄与し、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、0歳から中学校修了前の児童を養育している者に対して手当を支給しました。

○手当月額 0歳～3歳未満 15,000円
3歳～小学校修了前 10,000円
（第3子以降は15,000円）
中学校修了前 10,000円
※所得制限を超える特例給付者は、
0歳～中学校修了前まで一律5,000円

○受給者 536人
○支給児童 913人 ※R3年2月支給時点

＜主な経費＞

児童手当	1億2,069 万円
印刷製本費	5 万円
消耗品費	2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（児童手当交付金）	8,459 万円
県支出金（児童手当交付金）	1,805 万円
一般財源（町税等）	1,812 万円

ふくい在宅育児応援手当支給事業	327 万円
------------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課： 健康福祉課

子どもが2人以上で、特に子育ての負担が大きい低年齢児（0～2歳児）を家庭で子育てする在宅育児世帯に対して、経済的支援を行うため、手当を支給しました。

○手当月額
・0歳～3歳未満 10,000円

○受給者 3人
○支給児童 3人

＜主な経費＞

ふくい在宅育児応援手当システム 導入業務委託料	318 万円
ふくい在宅育児応援手当	9 万円

＜主な財源＞

県支出金（子どもさんふくいプロジェクト システム構築・改修事業補助金）	159 万円
県支出金（ふくい在宅育児応援手当 支給事業補助金）	5 万円
一般財源（町税等）	163 万円

母子家庭等医療費助成事業	566 万円
---------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課： 健康福祉課

母子家庭等に対し、医療費の一部を助成することにより、母子家庭等の適正な医療の確保と福祉の増進を図りました。

○対象者・母(父)子家庭 20歳未満の児童とその児童を養育している母(父)
・準母子家庭 父母がいないか、ひとり親家庭の児童で父母が児童を看護しない場合に、その児童を養育する家庭
・寡婦 配偶者のない女子で、かつて配偶者のない女子として児童を扶養していた者で、現在一人暮らしであり、今後もその状態が継続すると見込まれる者
(R3.10診療分まで助成対象)

○対象者数
・母子 47世帯/122人
・父子 4世帯/8人
・寡婦 10世帯/10人
(R3年3月時点)

＜主な経費＞

母子家庭等医療費	538 万円
母子家庭等医療文書交付手数料	26 万円
印刷製本費	2 万円

＜主な財源＞

県支出金（母子家庭等医療費助成 事業補助金）	281 万円
一般財源（町税等）	285 万円

コミュニティ助成事業	250 万円
-------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

世代間交流の場として、遊具等を整備し福祉の増進を図りました。

○実施地区：興道寺区

○設置遊具：一面滑り台、ステンレス低鉄棒、山形雲梯、スプリングベット（リス、ウサギ）

＜主な経費＞
遊具設置工事費補助金 250 万円

＜主な財源＞
諸収入（コミュニティ助成事業助成金） 250 万円

保育園維持管理事業	1億1,871 万円
------------------	----------------------

【児童福祉費】 担当課：健康福祉課

保育園において、保護者の仕事や病気等により保育を必要とする子どもの保育を行い、園児の健全な心身の発達を図るとともに、家庭や地域との連携を図りながら、園児とその保護者に対する子育ての支援を行いました。

○町内3園
・みずうみ保育園
・せせらぎ保育園
・あおなみ保育園

＜主な経費＞
パートタイム会計年度任用職員報酬 5,525 万円
賄材料費 2,274 万円
光熱水費 803 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料 722 万円
消耗品費 582 万円
委託料（空調設備清掃業務委託料等） 519 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当 341 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源地地域対策交付金） 3,178 万円
負担金（常設保育園保護者負担金、保育園給食費負担金） 2,718 万円
繰入金（公共施設維持運営基金） 1,620 万円
県支出金（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金等） 157 万円
一般財源等 4,198 万円

子ども・子育てサポートセンター運営事業	583 万円
----------------------------	------------------

【児童福祉費】 担当課：子ども・子育てサポートセンター

育児中の親子に対して交流の場を提供するとともに、育児相談・指導等を実施することで、子育ての孤立感や育児への不安感、負担感の軽減を図り、地域や家庭における子育ての支援を行いました。

また、感染症対策備品を購入し、感染予防を図りました。

○令和2年度 年間利用者数
児童 延3,763人
保護者 延3,175人
合計 延6,938人
○感染症対策備品購入

＜主な経費＞
パートタイム会計年度任用職員報酬 322 万円
感染症対策備品購入費 48 万円
自動車借上料 27 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当 23 万円
土曜開放業務委託料 22 万円
施設環境整備業務委託料 22 万円
講師謝礼 16 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金） 50 万円
県支出金（保育カウンセラー配置事業補助金） 5 万円
一般財源（町税等） 528 万円

緊急通報体制等整備事業	198 万円
--------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

ひとり暮らし高齢者等が安心して暮らせる体制を整備するために、一人暮らし高齢者、寝たきり高齢者世帯に対して緊急自動通報装置を貸与し、毎月コールセンターから電話による声かけや緊急時の対応を迅速に行いました。

○委託事業者 株式会社アイビックス敦賀支店
○月額利用料 2,300円/台（センサー付き：3,000円/台）
○登録台数 64台（うちセンサー付き1台）※R3.3.31現在

＜主な経費＞
緊急自動電話通報装置運営管理業務委託料 198 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 198 万円

家族介護用品支給事業	333 万円
-------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

介護が必要な方を在宅で介護する家族の経済的負担を軽減させるため、介護用品を支給しました。	
○対象者	常時おむつが必要な65歳以上の高齢者を介護する家族介護者（課税世帯）
○実施内容	必要な枚数を毎月初旬に各戸へ配布 ※月額上限額あり 課税世帯（3,000円/月）
○支給延べ人数	1,221人（実人数170人）
○支給用品	テープ式紙おむつ、はくパンツ、尿とりパッド

〈主な経費〉	
家族介護用品支給費	266 万円
介護用品配送業務委託料	67 万円

〈主な財源〉	
一般財源（町税等）	333 万円

老人クラブ活動等社会活動促進事業	311 万円
-------------------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

老人クラブが円滑なクラブ活動を行うことによって、高齢者が生きがいをもって、いきいきと日常生活を過ごせるよう、老人クラブが主催するシニアスポーツ、リーダー研修会、ボランティア等の活動費の一部を助成しました。	
○国庫クラブ21クラブ/その他クラブ4クラブ	
○活動促進事業	老人クラブ大会 女性部のつどい リーダー研修会
○地域支えあい事業	家庭相談員研修
○健康づくり事業	ゲートボール大会 軽スポーツ普及 介護予防教室

〈主な経費〉	
老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金	311 万円

〈主な財源〉	
県支出金（老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金）	103 万円
一般財源（町税等）	208 万円

老人保護措置事業	652 万円
-----------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

在宅により生活または介護ができない老人等をその状況に応じて養護老人ホームに措置しました。	
○令和2年度	入所者4人、退所者1人 （特別養護老人ホームへの入所による）
	<ul style="list-style-type: none"> ・もみじの里（小浜市）2人 ・萩の苑（敦賀市）1人 ・第1光が丘ハウス（越前町）1人

〈主な経費〉	
老人保護措置負担金	651 万円
消耗品費	1 万円

〈主な財源〉	
負担金（老人保護措置受益者負担金）	88 万円
一般財源（町税等）	564 万円

敬老会助成事業	721 万円
----------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

各区（自治会）等が実施する敬老会の経費の一部を助成しました。	
○美浜町に住民登録があり、居住している、学年対応の年齢75歳以上（昭和21年4月1日）の方に対し、一人当たり4,000円を助成。	
○実績	1,817人（令和2年度）

〈主な経費〉	
敬老会補助金	721 万円

〈主な財源〉	
財産収入（高齢者保健福祉基金利子）	30 万円
一般財源（町税等）	691 万円

丹生介護予防センター管理 事業	109 万円
--------------------	-----------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

丹生介護予防センターの維持管理を行いました。

＜主な経費＞

光熱水費	72 万円
自家用電気工作物保安管理業務委託料	29 万円
下水道使用料	5 万円
電話料	3 万円

＜主な財源＞

諸収入（介護予防センター管理費負担金）	94 万円
一般財源（町税等）	15 万円

新庄高齢者福祉センター 管理事業	121 万円
---------------------	-----------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

新庄高齢者福祉センターの維持管理及び多目的室床改修工事を実施しました。

＜主な経費＞

多目的室床改修工事費	80 万円
光熱水費	31 万円
修繕料	5 万円
電話料	3 万円
下水道使用料	2 万円

＜主な財源＞

繰入金（公共施設維持補修基金）	73 万円
諸収入（高齢者福祉センター管理費負担金）	29 万円
一般財源（町税等）	19 万円

デイサービスセンター改修 事業	353 万円
--------------------	-----------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

平成13年4月に建設されたデイサービスセンターほほえみは、経年等により老朽化が進んでいるため、適切かつ効率的な改修工事等を行い、施設の長寿命化を図りました。

＜令和2年度実施工事＞

- ・ 厨房用エレベーター修繕工事
- ・ 非常照明等改修工事
- ・ 浴槽配管改修工事

＜主な経費＞

非常照明改修電気工事費	199 万円
小荷物専用昇降機修繕工事費	143 万円
浴室配水管改修工事費	11 万円

＜主な財源＞

繰入金（公共施設維持補修基金）	143 万円
一般財源（町税等）	210 万円

ずっと元気で地域応援事業	176 万円
--------------	-----------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

おおむね65歳以上の高齢者が、住みなれた地域で社会活動等に参加したり、地域の困りごとに協力・支援（応援）することで、自らの健康を維持しながら、いつまでも元気で暮らせることを目的に、町内保育園の清掃等を実施しました。

○ 保育園清掃等 一般清掃 5日/週

園内消毒 1日/週

○ 保育園草取り・草刈 各園1回

＜主な経費＞

施設環境整備業務委託料	176 万円
-------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	176 万円
-----------	--------

長寿健康審査事業	356 万円
-----------------	------------------

【老人福祉費】 担当課：健康福祉課

後期高齢者医療保険の被保険者に生活習慣病予防健診を実施し、受診結果により指導が必要な者に対して個別に保健指導を行い、生活習慣病の予防及び改善に努めました。

○集団検診：298人
○個別検診：12人

＜主な経費＞

長寿健康診査事業委託料	342 万円
郵便料	13 万円
印刷製本費	1 万円

＜主な財源＞

諸収入（後期高齢者医療広域連合補助金）	306 万円
一般財源（町税等）	50 万円

後期高齢者医療広域連合負担金	1億5,357 万円
-----------------------	----------------------

【老人福祉費】 担当課：住民環境課

後期高齢者医療事業を広域かつ効率的に行うため福井県後期高齢者医療広域連合に事務委託として事務費負担金と医療費の法定負担である療養給付費負担金を納付しました。

＜事務費負担金＞ 構成比：均等割（10%）
後期高齢者人口割（50%）人口割（40%）

＜療養給付費負担金＞
1割自己負担者の療養給付費見込額×1/12

後期高齢者が受診する人間ドック費用を補助しました。
(1/2、上限有) R2年度実績8件

＜主な経費＞

療養給付費負担金	1億1,410 万円
後期高齢者医療事業特別会計繰出	3,108 万円
事務費負担金	822 万円
人間ドック費用補助金	17 万円

＜主な財源＞

県支出金（保険基盤安定拠出金）	2,165 万円
諸収入（後期高齢者医療制度特別対策補助金）	15 万円
一般財源（町税等）	1億3,177 万円

3 衛生費

1 選定事業数 11 事業

2 事業費合計 6億4,678 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	13億3,519 万円
前年度	11億4,331 万円
比較	1億9,188 万円

母子保健事業	316 万円
--------	--------

【保健衛生費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

妊婦・乳幼児に関する相談及び教室、乳幼児集団健診、専門スタッフによる発達相談・指導、母子保健推進員による家庭訪問や母子保健活動の支援及び不妊治療の助成、相談を実施しました。

○6～8か月児・1歳児教室・2歳児教室	127人
○離乳食講習会	41人
○1歳6か月児・3歳児健診	134人
○母子保健推進員家庭訪問	774人
○不妊治療費助成	8人

＜主な経費＞

不妊治療費	171 万円
講師謝礼	38 万円
歯科医師謝礼	26 万円
母子保健推進員謝礼	20 万円
消耗品費	19 万円
幼児発達相談指導業務委託料	15 万円

＜主な財源＞

国支出金（母子保健医療対策総合支援事業補助金）	26 万円
県支出金（保育カウンセラー配置事業委託金）	6 万円
国庫支出金（子育て支援交付金）	1 万円
県支出金（子ども・子育て支援交付金）	1 万円
一般財源（町税等）	282 万円

妊婦健康診査事業	556 万円
----------	--------

【保健衛生費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

妊娠中に適時の健康診断を実施することで、合併症を予防するとともに、安心して出産できる環境を整備しました。

- 対象者 70人
- 母子手帳交付時に下記の受診券を交付
 - ・定期健診 14回
 - ・初回血液検査 1回
 - ・子宮頸がん検査 1回
 - ・性器クラミジア 1回
 - ・成人T細胞白血病抗体検査 1回
- 妊婦健診受診延数 678件

＜主な経費＞

妊婦健康診査業務委託料	541 万円
妊婦健康診査費	15 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	556 万円
-----------	--------

在宅当番医制事業	205 万円
----------	--------

【保健衛生費】 担当課： 健康福祉課

休日の診察を三方郡医師会（美浜町と旧三方町の医師）に委託し、医療体制を確保しました。

- 委託医療機関：9医療機関
- 実施日数：72日/年
- 受診者数：366人
- 負担割合：1/2（美浜町・若狭町）

＜主な経費＞

在宅当番医制事業委託料	205 万円
-------------	--------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	205 万円
-----------	--------

乳児健康診査事業	154 万円
-----------------	------------------

【保健衛生費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

生後1か月、4か月及び9～10か月の乳児健康診査や聴覚検査を専門の医療機関で実施し、出生後の疾病の早期発見・早期治療につなげました。

○1か月児健診	58人
○4か月児健診	68人
○9～10か月児健診	71人
○新生児聴覚スクリーニング調査	42人

＜主な経費＞

乳児健康診査業務委託料	121万円
健康管理システム改修業務委託料	20万円
乳児健康診査費	13万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	80万円
一般財源（町税等）	74万円

楽膳の里 運動推進事業	472 万円
--------------------	------------------

【保健衛生費】 担当課： 健康福祉課

げんげん歩楽寿の「運動部門」強化を目的として事業を実施しました。
タニタ健康プログラムにより、参加者のデータを活用した効率的、効果的な健康づくりを進めるとともに、セミナーや運動指導を行い、運動習慣の確立を目指しました。

○登録者	140人
○セミナー等実施数	11回
○延参加者	235人

＜主な経費＞

健康プログラム実施業務委託料	426万円
消耗品費	24万円
データ通信料	20万円
新聞折込手数料	1万円
講師謝礼	1万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	380万円
県支出金（ふくい健康づくり推進事業補助金）	11万円
諸収入（健康プログラム参加費等）	14万円
一般財源（町税等）	67万円

公立小浜病院組合負担金	1億5,921 万円
--------------------	----------------------

【保健衛生費】 担当課： 健康福祉課

レイクヒルズ美方病院の運営費の一部を負担することにより、美浜町と若狭町（旧三方町）の地域住民の医療体制を確保しました。
また、若狭高等看護学院の運営費の一部を負担することにより、看護師の育成を支援しました。

○レイクヒルズ美方病院の利用状況（R1比較）			
美浜町	外来延	5,395人	(△1,057人)
	入院延	8,511人	(△1,026人)
若狭町	外来延	6,699人	(△1,143人)
	入院延	11,297人	(△2,695人)

＜主な経費＞

レイクヒルズ美方病院負担金	1億4,618万円
公立小浜病院組合負担金	1,303万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1億5,921万円
-----------	-----------

感染予防事業	3,045 万円
---------------	--------------------

【保健衛生費】 担当課： 子ども・子育てサポートセンター

予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種を実施し、重篤な感染症の罹患及び流行を予防しました。
令和2年度からロタウイルスの予防接種を追加しました。
また、新型コロナウイルス感染予防対策として、不織布マスクを購入し町民に配布しました。

○定期予防接種	4,287人（延べ）
○任意予防接種	836人（延べ）
	（幼児・児童インフルエンザ及びおたふくかぜ）
○予防接種被害者年金	1人
○新型コロナウイルス感染予防対策消耗品	

＜主な経費＞

予防接種業務委託料	2,239万円
予防接種被害者年金	505万円
新型コロナウイルス感染予防対策消耗品費	129万円
予防接種費	111万円
郵便料	30万円
健康管理システム改修業務委託料	9万円
消耗品費	8万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	1,310万円
県支出金（予防接種事故対策負担金）	379万円
国庫支出金（疾病予防対策事業費等補助金）	66万円
一般財源（町税等）	1,290万円

健康診査事業	1,722 万円
---------------	-----------------

【保健衛生費】 担当課：健康福祉課

がんや生活習慣病等の早期発見・治療、重症化予防を図ることを目的とした「健康診査推進強化事業」を実施しました。

○フレッシュ健診（40歳未満）103人
 ○がん検診
 ・胃がん（バリウム567人、内視鏡 155人）
 ・肺がん 1,120人 ・大腸がん 1,325人
 ・子宮がん 436人 ・乳がん 391人
 ・前立腺がん 47人
 ○PET検診 7人
 ○脳ドック 1人
 ○動脈硬化予防健診 46人

＜主な経費＞

癌検診委託料	1,416 万円
一般健診業務委託料	158 万円
郵便料	88 万円
P E T－C T 検査等補助金	20 万円
歯科医師謝礼	16 万円
印刷製本費	11 万円

＜主な財源＞

繰入金（健康診査推進強化基金）	1,200 万円
諸収入（各種検診一部負担金）	117 万円
財産収入（健康診査推進強化基金利子）	4 万円
県支出金（健康増進事業補助金）	1 万円
一般財源（町税等）	400 万円

廃棄物処理広域化事業	4,231 万円
-------------------	-----------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

敦賀市と美浜町がごみ処理施設の建設・維持管理に係る経費等の低減、住民サービス向上を図ることを目的に、既存及び新設する施設を共同利用に向け進めている広域化事業に係る費用を、両市町が負担割合に基づき負担しました。

○主な経費
 ①新清掃センター
 生活環境影響評価調査業務・基本計画業務委託料
 ②新最終処分場
 実施設計業務委託料、土地取得・物件補償費
 ○負担割合
 【計画支援事業費】 敦賀市80%、美浜町20%
 【地域振興費・用地取得費・建設工事費】
 （均等割3割、ごみ排出量割7割）
 令和2年度 敦賀市76.01%、美浜町23.99%

＜主な経費＞

廃棄物処理広域化事業負担金	4,231 万円
---------------	----------

＜主な財源＞

地方債	3,539 万円
一般財源（町税等）	692 万円

美浜・三方環境衛生組合負担金	3億6,339 万円
-----------------------	-------------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

美浜町及び若狭町（三方地域）から排出される一般廃棄物とし尿等の処理を効率的に行うために、美浜・三方環境衛生組合を組織し、その維持・運営にかかる費用を両町で負担しました。

廃棄物処理施設費負担割合：

	令和2年度	令和元年度	平成30年度
美浜町：	52.2%	54.1%	55.0%
若狭町：	47.8%	45.9%	45.0%

＜主な経費＞

美浜・三方環境衛生組合負担金	3億6,339 万円
----------------	------------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	3億6,339 万円
-----------	------------

海岸漂着物撤去処分事業	1,717 万円
--------------------	-----------------

【清掃費】 担当課：住民環境課

海岸線に漂着したごみの回収、運搬及び処分を行いました。

海岸漂着物回収量
 ・平成30年度：381m³
 ・令和元年度：431m³
 ・令和2年度：443m³

＜主な経費＞

海岸漂着物撤去処分業務委託料	1,717 万円
----------------	----------

＜主な財源＞

県支出金（海岸漂着物地域対策推進事業委託金）	1,683 万円
一般財源（町税等）	34 万円

4 労働費

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 784 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	3,557 万円
前年度	3,844 万円
比較	△ 287 万円

シルバー人材センター 運営費補助金	784 万円
----------------------	--------

【労働諸費】 担当課：産業振興課

町内の高齢者の就業機会の確保や就業需要の拡大を図ることを目的として事業を実施している美浜町シルバー人材センターに対し、補助を行いました。

- 主な支援内容
- ・事務局の運営費
 - ・会員の就業機会の確保
 - ・会員のスキルアップや安全確保のための技能講習会

＜主な経費＞
シルバー人材センター運営費補助金 784 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 784 万円

5 農林水産業費

1 選定事業数 42 事業

2 事業費合計 6億8,128 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	7億7,385 万円
前年度	6億2,952 万円
比較	1億4,433 万円

機構集積支援事業

126 万円

【農業費】

担当課：産業振興課

農地中間管理機構による担い手農家への農地集積・集約化を推進し、農業の生産性を高めるとともに、競争力を強化するために必要となる事業経費について支援を行いました。

- ・農地法に基づく事務の適正実施のための支援（農地利用状況調査）
- ・農地の有効利用を図るための支援（農業委員等の資質向上のための活動）

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	108 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	9 万円
消耗品費	7 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	1 万円

＜主な財源＞

県支出金（農業委員会費補助金）	67 万円
一般財源（町税等）	59 万円

美浜・三方環境衛生組合 堆肥化施設費分担金

4,308 万円

【農業費】

担当課：産業振興課

堆肥化施設にかかる費用の一部を負担することにより、適正な処理を実施しました。

（負担割合）	
美浜町	: 55.7%
若狭町（旧三方町）	: 44.3%

＜主な経費＞

美浜・三方環境衛生組合費分担金（堆肥化施設分）	4,308 万円
-------------------------	----------

＜主な財源＞

諸収入（堆肥取扱負担金）	85 万円
一般財源（町税等）	4,223 万円

有害鳥獣対策事業

2,092 万円

【農業費】

担当課：産業振興課

有害鳥獣捕獲報奨金等を活用して積極的な駆除を実施することにより、有害鳥獣による被害の減少及び防止に努めました。また、嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設の使用に係る経費を負担しました。

有害鳥獣捕獲総数：1,342頭
（内訳）
シカ：521頭、イノシシ：243頭、サル：194頭、
カラス：304羽、ハクビシン：57頭、
アライグマ：15頭、その他：8頭

＜主な経費＞

有害鳥獣捕獲報奨金	1,510 万円
嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設使用負担金	548 万円
公用車検手手数料	10 万円
燃料費	7 万円
猟友会補助金	6 万円
賠償責任保険料	4 万円
消耗品費	3 万円

＜主な財源＞

県支出金（鳥獣害のない里づくり推進事業補助金）	992 万円
諸収入（嶺南地域有害鳥獣焼却処理施設使用料負担金）	6 万円
一般財源（町税等）	1,094 万円

中山間直接支払事業	1,861 万円
------------------	--------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

中山間地域等の農業生産条件が不利な地域（急傾斜）と平地とのコスト差を支援することにより、中山間地域等における担い手育成等農業生産の維持及び耕作放棄地の発生防止等農地保全を図りました。

対象組織：集落協定6、個別協定2
協定面積：95.7ha
補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞

中山間直接支払制度交付金 1,856 万円
消耗品費 5 万円

＜主な財源＞

県支出金（中山間地域等直接支払交付金） 1,392 万円
県支出金（中山間地域等直接支払推進交付金） 5 万円
一般財源（町税等） 464 万円

多面的機能支払交付金事業	5,403 万円
---------------------	--------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

地域共同による農用地、水路、農道等の保管理活動や質的向上を図る活動等に対する支援及び老朽化の進む施設の長寿命化のための補修・更新等の活動に対する支援を行いました。

・活動組織：美浜町広域協定運営委員会
・対象面積：658.6ha
・補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞

農地維持支払・資源向上支払（共同）交付金 5,351 万円
多面的機能支払交付金事業委託料 47 万円
消耗品費 3 万円
市町現地確認支援システム使用料 2 万円

＜主な財源＞

県支出金（多面的機能支払交付金） 4,013 万円
県支出金（多面的機能支払推進交付金） 52 万円
一般財源（町税等） 1,338 万円

水田農業構造改革対策事業	126 万円
---------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

水田農業構造改革を実施するため、経営所得安定対策の推進を図りました。

事業実施主体：美浜町農業再生協議会
主な事業内容：①水田活用の直接支払交付金事業
②畑作物の直接支払交付金事業

＜主な経費＞

水田農業構造改革対策事業補助金 126 万円

＜主な財源＞

県支出金（水田農業構造改革対策推進事業補助金） 126 万円

環境保全型農業支援事業	415 万円
--------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

環境問題に対する国民の関心が高まる中、農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図っていく必要があることから、環境保全型農業に取り組む農業者に対する支援を行いました。

○事業実施主体：美浜町環境保全型農業推進協議会
（構成員：法人4名、個人8名）
○主な事業内容：畦畔除草・秋耕、冬期湛水
○補助率：国1/2、県1/4、町1/4

＜主な経費＞

環境保全型農業支援事業費補助金 410 万円
消耗品費 5 万円

＜主な財源＞

県支出金（環境保全型農業支援事業補助金） 313 万円
一般財源（町税等） 102 万円

農業基本計画推進事業	311 万円
-------------------	------------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

美浜町農業基本計画を積極的に推進するため、美浜町農業サポートセンターを運営し農業者への支援を行いました。
また、農業基本計画を実現するため、農業アクションプランの検証等を行いました。

○美浜町農業サポートセンターの主な活動内容

- ・ 農業者の相談窓口
- ・ 農産物の栽培にかかる指導や助言
- ・ 地産地消の推進
- ・ 野菜栽培教室の開催
- ・ 農業サポートセンターだよりの発行
- ・ 市民農園の管理運営

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	230 万円
自動車借上料	27 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	16 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	12 万円
消耗品費	10 万円
推進委員報酬	6 万円
複写機借上料	5 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	311 万円
-----------	--------

大規模園芸ハウス整備事業	300 万円
---------------------	------------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

園芸連棟ハウスにおける経営開始後の雇用費の支援をすることにより、初期段階での生産体制の強化及び経営安定化を図りました。

＜主な経費＞

園芸導入事業補助金	300 万円
-----------	--------

＜主な財源＞

県支出金（自然光利用型連棟ハウス整備事業補助金）	100 万円
一般財源（町税等）	200 万円

いきいき農業サポートプラン推進事業	177 万円
--------------------------	------------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

美浜町農業基本計画のアクションプランである「いきいき農業サポートプラン」に基づき、水稻耕作支援、水稻・園芸の機械整備支援及び市民農園の管理運営などを実施することにより、農業振興を図りました。

○主な事業内容

- ・ 農業機械、施設整備事業補助
- ・ 不採算農地耕作等支援事業補助
- ・ 果樹生産支援事業補助
- ・ 市民農園管理運営

＜主な経費＞

営農モデル支援補助金	100 万円
消耗品費	44 万円
園芸振興事業補助金	20 万円
圃場管理委託料	10 万円
市民農園圃場借上料	3 万円

＜主な財源＞

使用料（市民農園使用料）	10 万円
一般財源（町税等）	167 万円

新規就農支援事業	281 万円
-----------------	------------------

【農業費】 担当課： 産業振興課

経営の不安定な就農初期段階の新規就農者に対し、所得補償の支援を行いました。

○農業次世代人材投資資金事業（就農者支援）
補助対象者： 2名

＜主な経費＞

青年就農給付金事業補助金	281 万円
--------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（青年就農給付金事業補助金）	187 万円
一般財源（町税等）	94 万円

緑のふるさと協力隊受入事業	223 万円
----------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

農山村での活動や暮らしに関心をもつ若者を「緑のふるさと協力隊」として1年間受入れ、農作業やイベント等の活動を通して町民と関わりを持ち、地域活性化を図りました。

- ・緑のふるさと協力隊：1名
- ・町内居住地：郷市
- ・活動期間：令和2年4月14日～令和3年3月14日

＜主な経費＞
 協力隊員受入用各種負担金 144 万円
 協力隊員受入用宿舍外借上料 49 万円
 光熱水費 8 万円

＜主な財源＞
 一般財源（町税等） 223 万円

農業エネルギー利用計画策定事業	763 万円
------------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

平成30年度にバイオマス資源の利用可能性調査で把握した木質バイオマス及び農業残渣の資源量や利用可能性調査の結果をもとに、地域資源として利用可能な太陽光などの再生可能エネルギーを複合的に利用した際の効果等の検討を行い、基本計画の策定を行いました。

＜主な経費＞
 農業エネルギー利用計画策定業務委託料 763 万円

＜主な財源＞
 国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金） 763 万円

中山間集落農業支援事業	728 万円
--------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

中山間集落の農業者の機械等導入を支援することで、作業の効率化や規模の拡大を図り経営安定化の促進を図りました。

事業実施内容：トラクター、肥料散布機、
 斜面草刈機、田植機
 補助率：県1/3、町1/4

＜主な経費＞
 中山間集落農業支援事業補助金 728 万円

＜主な財源＞
 県支出金（中山間集落農業支援事業補助金） 416 万円
 一般財源（町税等） 312 万円

中山間営農継続支援事業	166 万円
--------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

小区画・分散により集団化出来ていない農地において、作業を受託する耕作者を支援することで耕作放棄地の発生を抑制するとともに、地域の農業生産の維持と活性化を図りました。

対象者：23名
 実施面積：35.8ha

＜主な経費＞
 中山間営農継続支援事業補助金 166 万円

＜主な財源＞
 県支出金（中山間営農継続支援事業補助金） 146 万円
 一般財源（町税等） 20 万円

農業人材育成拠点整備事業	1億9,255 万円
---------------------	----------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

新規就農者の確保・育成をはじめ、交流人口の拡大に資する施設等を整備しました。

○研修棟の整備：木造平屋建て140㎡
 ○研修用ハウスの整備：低コスト耐候性ハウス4棟(520㎡)
 ○生産施設2棟(1,544㎡)、育苗施設2棟(390㎡)
 ○研修施設に係る備品購入
 ○事業用地取得費外

＜主な経費＞

研修施設整備工事費	5,335 万円
生産施設・育苗施設整備工事費	5,000 万円
事業用地購入費	4,756 万円
研修施設用地造成工事費	3,062 万円
農業人材育成拠点整備業務委託料	785 万円
農作業備品等購入費	230 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（都市再生整備事業補助金）	9,377 万円
県支出金（農山漁村振興交付金）	2,874 万円
地方債	2,800 万円
県支出金（県単小規模土地改良事業補助金）	580 万円
一般財源（町税等）	3,624 万円

小さな農業チャレンジ応援事業	310 万円
-----------------------	------------------

【農業費】 担当課：産業振興課

新たな園芸品目の導入や女性農業者の感性豊かなアイデアの実現、農機具の改良等による農業者の所得確保、地域の活性化につなげるための取り組みを支援しました。

事業実施内容：パイプハウス2棟

＜主な経費＞

小さな農業チャレンジ応援事業費補助金	310 万円
--------------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（小さな農業チャレンジ応援事業補助金）	186 万円
一般財源（町税等）	124 万円

ゆうあいひろば管理事業	909 万円
--------------------	------------------

【農業費】 担当課：教育委員会事務局

ゆうあいひろば（松原）を、安全かつ快適に利用いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和2年度利用者数 2,916人
 ・ゲートボール、グラウンドゴルフ、少年野球 外

＜主な経費＞

土地借上料	295 万円
施設管理委託料	248 万円
光熱水費	215 万円
公園整備工事費	63 万円
建物等定期点検手数料	25 万円
電気設備保守点検業務委託料	20 万円
修繕料	7 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	130 万円
使用料（ゆうあいひろば使用料）	9 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	4 万円
諸収入（施設備品使用料）	2 万円
一般財源（町税等）	764 万円

地域水利施設活用事業（県営造成施設）	282 万円
---------------------------	------------------

【農地費】 担当課：産業振興課

県営造成の土地改良区施設の維持管理に係る経費の一部支援を行い、施設の適正な維持管理を図りました。

事業実施主体：美浜中部土地改良区
 美浜新庄土地改良区
 美浜山上土地改良区

主な補助対象経費：施設管理費、整備補修費、電力料

補助率：対象事業費の37.5%以内
 （令和2年度は約27%）
 県1/2、町1/2

＜主な経費＞

地域水利施設活用事業費補助金	282 万円
----------------	--------

＜主な財源＞

県支出金（地域水利施設活用事業補助金）	141 万円
一般財源（町税等）	141 万円

県単小規模土地改良事業	1,080 万円
--------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

取水機能の低下や老朽化が進んだ農業用排水路において、改修等を行い機能回復を図りました。

- 久々子地区農業用排水路改修工事
排水路改修工 L=197.0m
- 佐田1号堤ため池改修工事
張り上げ工 A=175m²
- 乙見地区農業用排水路整備工事
排水路改修工 L=40.0m

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
県単小規模土地改良事業工事費 1,080 万円

＜主な財源＞
県支出金（県単小規模土地改良事業補助金） 540 万円
地方債 340 万円
一般財源（町税等） 200 万円

町単小規模土地改良事業	820 万円
--------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

農道や農業用排水路等が適正な機能を有するよう、土砂撤去等の必要な対策を実施しました。

- 南市地区農道舗装工事他9箇所
- 梅街道等農道清掃作業手数料

＜主な経費＞
町単小規模土地改良工事費 712 万円
農道清掃手数料 108 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 820 万円

中山間地域総合整備事業 （一般型）	1億 512 万円
------------------------------	---------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

町内における中山間地域総合整備事業の排水路等工事費の一部を負担しました。

- ・中山間地域総合整備事業（一般型）
事業期間：平成28年度～令和3年度
工事費：700,800千円

事業内容：用水路工事（中寺ほか）L=10,022.8m
排水路工事（東部幹線、山上）L=1,829.1m

※補助率：（国）55%
（県）30%
（町）15%（美浜町、若狭町、土地改良）

＜主な経費＞
県営中山間地域総合整備事業負担金 1億512 万円

＜主な財源＞
地方債 6,310 万円
繰入金（まちづくり基金） 1,700 万円
分担金 1,349 万円
一般財源（町税等） 1,153 万円

町営土地改良事業	1,512 万円
-----------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

乙見地区において、原子力災害制圧道路等整備事業にて発生した残土を利用し、土地改良事業（区画整理）を実施しました。

- ・事業実施予定期間：平成29年度～令和2年度

事業量：全区画整理 5.20ha
H29年度 1.64ha
H30年度 1.92ha
R1年度 1.24ha
R2年度 0.40ha

＜主な経費＞
町営乙見地区土地改良事業工事費 1,512 万円

＜主な財源＞
県支出金（原子力災害制圧道路
関連事業負担金） 1,512 万円

中山間地域広域営農組織 参入基盤整備事業	500 万円
---------------------------------	------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

乙見地区において高低差のある法面の管理等、耕作者に負担になる箇所に防草緑化工を実施し、農作業の負担軽減、改善を図ることができました。

事業実施予定期間：平成29年度～令和2年度

H29施工 2,900㎡
H30施工 2,700㎡
R1施工 2,900㎡
R2施工 2,580㎡

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
中山間地域広域営農組織参入基盤
整備事業工事費 500 万円

＜主な財源＞
県支出金（中山間地域広域営農組織
参入基盤整備事業補助金） 250 万円
一般財源（町税等） 250 万円

丹生地区農業用施設改修 事業	2,347 万円
---------------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

丹生地区における老朽化した農業用施設改修工事を実施しました。

事業予定期間：R1～R2
R1 実施設計業務 1.0式
R2 排水路改修工事 L=340.8m

＜主な経費＞
丹生地区農業用施設改修工事費 2,342 万円
丹生地区農業用施設改修事業基金積立金 5 万円

＜主な財源＞
繰入金（丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金） 2,251 万円
財産収入（丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金利子） 5 万円
一般財源（町税等） 91 万円

菅浜地区農業用施設改修 事業	2,004 万円
---------------------------	--------------------

【農地費】 担当課：土木建築課

菅浜地区における老朽化した農業用施設改修工事のための工事を実施しました。

事業予定期間：R1～R3
R1 実施設計業務 1.0式
R2 管路改修工事 L=410m
R3 管路改修工事 L=500m（予定）

＜主な経費＞
菅浜地区農業用施設改修工事費 2,000 万円
菅浜地区農業用施設改修事業基金積立金 4 万円

＜主な財源＞
繰入金（丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金） 2,000 万円
財産収入（丹生地区農業用施設及び
菅浜地区農業用施設改修事業基金利子） 4 万円

松くい虫被害特別対策事業	249 万円
---------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

松くい虫被害から樹木を守るため、薬剤の注入や地上からの散布を実施することにより、健全な松林の保全を図りました。

- ・県単樹幹注入：竹波 8本
- ・町単樹幹注入：河原市 2本、佐柿 1本
- ・地上散布(散布面積)：丹生地係他 5ha
- ・危険回避

＜主な経費＞
松くい虫被害特別対策事業委託料 249 万円

＜主な財源＞
県支出金（松くい虫被害特別対策
事業補助金） 10 万円
諸収入（松くい虫防除樹幹注入
事業負担金） 8 万円
一般財源（町税等） 231 万円

松くい虫被害総合対策事業	1,122 万円
---------------------	--------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

松くい虫被害を防止するため、薬剤空中散布や枯れ松の伐採、被害調査などを実施することにより健全な松林の保全を図りました。

- ・空中散布(散布面積)：180ha
- ・伐倒駆除(伐倒処理量)：15m³
- ・被害調査：菅浜、北田、木野、宮代、興道寺、気山
(対象面積：1,519ha)

＜主な経費＞
松くい虫被害総合対策事業委託料 1,120 万円
燃料費 2 万円

＜主な財源＞
県支出金(松くい虫被害総合対策事業補助金) 818 万円
一般財源(町税等) 304 万円

町行造林保育事業	784 万円
-----------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

町行造林地において作業道の開設、間伐、鳥獣害対策(ネット巻き)を実施し、健全な森林の造成と良質な立木の育成を図りました。

- ・事業箇所：北田地係
- ・事業内容：作業道開設延長 L=700m
間伐 6ha
鳥獣害ネット 6ha

＜主な経費＞
町行造林保育事業費 784 万円

＜主な財源＞
県支出金(森林環境保全直接支援事業補助金) 523 万円
県支出金(山ざわ集落間伐促進事業補助金) 140 万円
一般財源(町税等) 121 万円

森林整備地域活動支援交付金事業	261 万円
------------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

森林に精通している者の高齢化による境界情報の喪失が懸念されるため、境界に関する情報を整備する活動に対して支援を行いました。

- ・事業箇所：気山地係
- ・事業内容：森林境界の確認、GPS測量
- ・事業量：58ha

＜主な経費＞
森林整備地域活動支援交付金 261 万円

＜主な財源＞
県支出金(森林整備地域活動支援交付金) 196 万円
一般財源(町税等) 65 万円

間伐材利用搬出促進事業	300 万円
--------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

木材価格の低迷により小径木は搬出効率が悪く採算が合わないため、間伐材の搬出・運搬に係る経費を助成することにより、より一層の間伐材の搬出・利用を促進するとともに、森林所有者の施業意欲を喚起し、森林の持つ多様な機能の持続的発揮に資する取組を支援しました。

- ・事業箇所：新庄地係
- ・事業量：1,000m³

＜主な経費＞
間伐材利用搬出促進事業補助金 300 万円

＜主な財源＞
一般財源(町税等) 300 万円

高性能林業機械導入事業	128 万円
--------------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

間伐材搬出等の事業を効率的に行い森林の公益的機能の向上を図るため、れいなん森林組合の高性能林業機械購入事業に対し、補助を行いました。

＜主な経費＞
高性能林業機械導入補助金 128 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 128 万円

森林経営管理事業	749 万円
-----------------	------------------

【林業費】 担当課：産業振興課

間伐や林業の人材育成、担い手確保、木材利用の促進等を図るため、森林管理検討委員会を設置し美浜町森林管理基本計画を策定するとともに、今後の活動の財源として基金を造成しました。

＜主な経費＞
森林環境譲与税基金積立金 718 万円
委員報酬 22 万円
費用弁償 7 万円
食糧費 1 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 749 万円

県単林道事業	700 万円
---------------	------------------

【林業費】 担当課：土木建築課

林道を安全に走行できるように路肩の保護工事等を実施し、林道の安全確保を図りました。

○林道横谷線改良工事 路肩保護工 L=5.0m
○林道気山線路面改良工事 路面補修工 A=210.0㎡

※補助率：（県）50%

＜主な経費＞
林道改良工事費 700 万円

＜主な財源＞
県支出金（県単林道改良事業補助金） 350 万円
一般財源（町税等） 350 万円

林道維持事業	562 万円
---------------	------------------

【林業費】 担当課：土木建築課

林道が適正な機能を有し安全に走行できるように、必要な対策を実施しました。

○林道栗柄～河内谷線道路維持工事他5箇所
○林道栗柄～河内谷線清掃手数料

＜主な経費＞
林道維持工事費 547 万円
林道清掃手数料 15 万円

＜主な財源＞
分担金 31 万円
一般財源（町税等） 531 万円

浅海増殖事業	120 万円
---------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

近年、漁獲量等が減少している中で、種苗を放流し資源の維持増殖を図り、あわせてこれまでの放流事業の効果を維持・向上させるため、中間育成放流や資源保護対策を検討し種苗放流事業の自立化を図りました。

- ・アワビ稚貝放流 4,500個
- ・サザエ稚貝放流 4,900kg
- ・ナマコ種苗放流 10,000個
- ・ヒラメ育成及び放流 34,500尾

＜主な経費＞
浅海増殖事業補助金 120 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 120 万円

内水面漁業振興事業	1,019 万円
------------------	--------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

各内水面漁業協同組合が実施している種苗放流及び河川管理事業に係る経費の一部を支援することにより、内水面資源の確保・増大への取り組みを推進しました。

- ・稚アユ、ウナギ稚魚、クロダイ稚魚等の放流
- ・柴付設置 1.0箇所
- ・天然遡上アユ増大
- ・シジミ稚貝放流

＜主な経費＞
内水面漁業振興事業補助金 1,019 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 1,019 万円

魚礁機能回復事業	100 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

ウニ等の漁業資源が近年減少しているため、ウニ礁を製作設置し、ウニ等の生育環境を整備し漁業資源の増大を図りました。

- ・ウニ礁製作・投入：1,200基
- ・投入海域：日向、丹生各海域

＜主な経費＞
魚礁機能回復事業補助金 100 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 100 万円

水産振興施設整備事業	3,220 万円
-------------------	--------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

丹生地区の冷凍冷蔵施設が老朽化による損傷劣化が著しいことに加え、漁獲高・漁獲魚種の増加により、十分な冷凍冷蔵能力を確保できず魚類の鮮度保持に支障が生じていたため、施設整備を補助することにより地域の水産振興の推進を図りました。

＜主な経費＞
冷凍冷蔵施設整備費補助金 3,220 万円

＜主な財源＞
繰入金（水産振興施設整備事業基金） 3,220 万円

県単漁港修築事業	105 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

丹生漁港の防護柵が老朽化等により腐食しており荷運びの車両通行に危険が生じているため、防護柵の改修を行い円滑な漁業活動を図りました。

- ・丹生漁港防護柵改修工事 防護柵改修 L=78.5m

＜主な経費＞
県単漁港修築工事費 105 万円

＜主な財源＞
県支出金（県単漁港修築事業補助金） 53 万円
分担金及び負担金（県単漁港修築事業分担金） 11 万円
一般財源（町税等） 41 万円

町単漁港整備事業	699 万円
-----------------	------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

町管理漁港施設の適正な維持管理により漁港施設・漁村環境の整備を図りました。

- ・菅浜和田漁港施設維持補修工事 防波堤補修 1.0式
- ・丹生漁港施設維持補修工事 係船環補修 1.0式
- ・丹生漁港区域倒木撤去工事 倒木撤去 1.0本
- ・菅浜漁港標識灯補修工事 標識灯補修 1.0基
- ・菅浜漁港浚渫外工事 浚渫 300.0㎡
- ・丹生漁港浚渫工事 浚渫 380.0㎡
- ・和田漁港浚渫工事 浚渫 280.0㎡

＜主な経費＞
町単漁港整備工事費 479 万円
漁港工事積算システム更新業務委託料 206 万円
漁港工事積算システム保守料 14 万円

＜主な財源＞
分担金及び負担金（町単漁港整備事業分担金） 8 万円
一般財源（町税等） 691 万円

海岸保全施設長寿命化対策事業	1,199 万円
-----------------------	--------------------

【水産業費】 担当課： 産業振興課

津波、高潮、波浪等の海岸災害から生活基盤を守るため、長寿命化計画を策定し適正な維持管理を図りました。

- ・坂尻漁港海岸保全施設長寿命化計画策定（陸上点検、天端高計測、長寿命化計画立案）

＜主な経費＞
海岸保全施設長寿命化調査業務委託料 1,199 万円

＜主な財源＞
繰入金（まちづくり基金） 1,180 万円
一般財源（町税等） 19 万円

6 商工費

1 選定事業数 12 事業

2 事業費合計 2億 423 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	3億2,490 万円
前年度	6億8,018 万円
比較	△3億5,528 万円

企業誘致助成事業

148 万円

【商工費】

担当課：産業振興課

産業団地の早期分譲に向け、産業団地の適正な管理を行いました。

＜主な経費＞

維持管理業務委託料	96 万円
企業誘致助成事業基金積立金	29 万円
土地借上料	12 万円
水質検査手数料	8 万円
修繕料	2 万円

＜主な財源＞

財産収入（企業誘致助成事業基金利子）	29 万円
一般財源（町税等）	119 万円

商工団体育成事業補助金

630 万円

【商工費】

担当課：産業振興課

わかさ東商工会の実施する事業に対し、補助を行いました。

- 経営改善普及事業
金融、税務、労務、情報等の基礎的課題支援、経営計画の策定支援、経営計画作成セミナー等
- 美浜町中小企業支援
金融機関と連携した融資情報の共有・提供、ビジネスマッチング支援等
- 美浜ブランド支援
町内事業者が取り扱う特産品・土産物の販売促進・宣伝の支援等

＜主な経費＞

商工会育成事業補助金 630 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 630 万円

源泉給湯施設管理事業

109 万円

【商工費】

担当課：観光戦略課

源泉給湯施設（大藪）の維持管理を適正に行い、福祉施設（はあとびあ）をはじめ町内の宿泊施設等において美浜温泉として活用しました。

（管理内容）

- 受湯槽清掃作業
- 湯湯設備運転点検
- 源泉泉質分析

＜主な経費＞

源泉給湯施設管理業務委託料	70 万円
光熱水費	34 万円
電話料	3 万円
消耗品費	2 万円

＜主な財源＞

使用料（源泉給湯施設温泉使用料）	43 万円
諸収入（温泉給水車使用料）	3 万円
一般財源（町税等）	63 万円

(一社)若狭美浜観光協会 育成補助金	1,746 万円
-------------------------------	--------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

観光客誘致や各種事業の実施、JR美浜駅の駅業務運営事業等を目的に、実施主体である(一社)若狭美浜観光協会に対し、補助を行いました。

○はあとふる体験コーディネート業務
○広告宣伝(HP、新聞・雑誌等掲載、国吉城御城印印刷)
○ラファステージ若狭開催
38チーム(174人)参加、宿泊数：延べ238泊
○美し美浜お店とお宿応援プロジェクト
(コロナ禍における町内飲食店・宿泊施設を応援するクラウドファンディングを実施)
寄付総額：7,759千円

＜主な経費＞

町観光協会等育成補助金 1,746 万円

＜主な財源＞

諸収入(嶺南地域活性化推進事業補助金) 1,600 万円
一般財源(町税等) 146 万円

レークセンター管理事業	807 万円
--------------------	------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町レークセンターの維持管理を行うとともに、切離解体工事の実施設計を行いました。

＜主な経費＞

切離解体工事実施設計業務委託料 506 万円
土地借上料 251 万円
光熱水費 43 万円

＜主な財源＞

一般財源(町税等) 807 万円

若狭美浜観光PR事業	1,065 万円
-------------------	--------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の魅力を全国に発信するため、観光ポスターの新規作成や観光ホームページの更新、雑誌やメディアを活用した広告を実施するとともに、「美し美浜の宿キャンペーン」実施に伴うPR事業を実施しました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による町内全海水浴場閉鎖に伴い、各地区が実施する駐車場閉鎖等への資材提供等を実施しました。

○観光ホームページ更新
○Webカメラ管理
○観光ポスター作成
○雑誌広告
○誘客プロモーション
○駐車場閉鎖等資材購入

＜主な経費＞

消耗品費 302 万円
誘客プロモーション企画業務委託料 195 万円
観光ホームページwebカメラ管理業務委託料 168 万円
広告料 116 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬 104 万円
印刷製本費 62 万円
商標登録手数料 40 万円

＜主な財源＞

諸収入(嶺南地域活性化推進事業補助金) 300 万円
諸収入(まちむら交流・マイクロツーリズムキャンペーン事業負担金) 75 万円
一般財源(町税等) 690 万円

観光センター管理事業	415 万円
-------------------	------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

美浜町の玄関口である観光センター(美浜駅の構内)に来訪者を心地よく迎えられるよう適正な維持管理を行うとともに、北陸新幹線敦賀開業を見据えた美浜駅改修に向け、駅舎の耐震診断を実施しました。

＜主な経費＞

JR美浜駅耐震診断業務委託料 209 万円
光熱水費 144 万円
機械警備業務委託料 24 万円
修繕料 10 万円
AED借上料 9 万円
下水道使用料 6 万円
インターネット接続料 4 万円

＜主な財源＞

諸収入(自動販売機電気料金・設置料金) 15 万円
使用料(駅前広場土地使用料) 15 万円
一般財源(町税等) 385 万円

三方五湖ゾーン整備事業	1億 651 万円
--------------------	---------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

北陸新幹線敦賀開業に向け、電池推進実証船を建造（機関艀装含む）するとともに、三方五湖において、安全性や耐久性、性能等を確認する実証実験を行い、電池推進システムを含む船舶の安全性を確認しました。
また、遊覧船の発着施設の整備に向け、用地の取得を行うとともに、新美浜町レークセンター（仮称）の建設に向けた実施設計を行いました。

＜主な経費＞

電池推進実証船建造工事費	4,582 万円
電池推進船開発コンサルティング	3,135 万円
業務委託料（機関艀装）	
電池推進実証船実証実験業務委託料（大学との共同研究）	1,742 万円
新美浜町レークセンター（仮称）建設工事実施設計業務委託料	649 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（エネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金）	4,877 万円
県支出金（新ふるさと創造推進事業補助金）	2,280 万円
財産収入（観光振興基金利子）	14 万円
一般財源（町税等）	3,480 万円

民宿等活性化事業	1,323 万円
-----------------	--------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

北陸新幹線敦賀開業を見据え、観光客等の宿泊需要に対応するため、宿泊施設事業者が行う施設改修等への補助を行いました。
○補助件数： 5件

＜主な経費＞

民宿等活性化事業補助金	1,323 万円
-------------	----------

＜主な財源＞

県支出金（民宿等活性化事業補助金）	662 万円
繰入金（まちづくり基金）	661 万円

新庄山里ゾーン活性化事業	711 万円
---------------------	------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

地域おこし協力隊2名を受入れ、事業継承を見据えた活動を行うとともに、新たな「商品開発」に繋げるコーディネートを実施しました。

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	439 万円
地域ブランディング業務委託料	204 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	31 万円
広域連携事業負担金	20 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	8 万円
研修会負担金	8 万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	100 万円
一般財源（町税等）	611 万円

三方五湖ゾーン活性化事業	1,340 万円
---------------------	--------------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

三方五湖ゾーンの活性化を図るため、地域の観光・商工関係者等と連携しながら観光遊覧船事業や宿泊事業、スポーツイベント事業等の企画・運営を行う三方五湖DMO㈱に対し、出資・補助を行いました。

＜主な経費＞

三方五湖ゾーン活性化事業補助金	1,100 万円
観光DMO出資金	240 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	1,340 万円
-----------	----------

「美し美浜の宿」お泊り キャンペーン事業	1,478 万円
-------------------------	-------------

【観光費】 担当課： 観光戦略課

町内への宿泊旅行を促進するため、県のふくいdeお泊りキャンペーン事業や国のGo toトラベル事業の実施に併せて、町内の宿泊施設で1泊（11,000円以上）した方1人につき2,000円を割引く、「美し美浜の宿お泊りキャンペーン」等を実施しました。

○第1弾：県の「ふくいdeお泊りキャンペーン」に併せて実施
宿泊者数（1,847人）

○第2弾：国の「Go toトラベル」に併せて実施
宿泊総数（3,376人）

○第2弾連動企画

- ・宿泊者アンケート回答者への特産品プレゼント
実績（425名）
- ・へしこ・ぶりフェア
（地域クーポン券を町内で2千円以上使用した方に、
へしこ又は美浜塩熟ぶりをプレゼント）
実績（11名）

＜主な経費＞

宿泊割引分負担金	1,044 万円
消耗品費	242 万円
「美し美浜の宿」お泊りキャンペーン	154 万円
実施業務委託料	
宅配便料	38 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス 感染症対応地方創生臨時交付金）	1,045 万円
一般財源（町税等）	433 万円

7 土木費

1 選定事業数 23 事業

2 事業費合計 10億9,880 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	12億8,779 万円
前年度	8億7,299 万円
比較	4億1,480 万円

多世帯同居・近居住まい 支援事業	280 万円
---------------------	--------

【土木管理費】 担当課：まちづくり推進課

美浜町への定住を促進するとともに、子育てや介護の面で助け合いながら暮らすことのできるまちづくりを推進するため、町内で同居や近居をしようとする方の新築費用に対し補助を行いました。

- 補助額：近居（新築）＝上限（町内業者）80万円
（町外業者）30万円
- 実績：平成29年度 同居4件、近居(町外業者)2件
近居(町内業者)4件
- 平成30年度 同居1件、近居(町外業者)2件
近居(町内業者)7件
- 令和元年度 同居0件、近居(町外業者)6件
近居(町内業者)3件
- 令和2年度 同居0件、近居(町外業者)4件
近居(町内業者)2件

＜主な経費＞

多世帯同居・近居住まい支援事業補助金 280 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 81 万円
 県支出金（多世帯同居・近居住まい
 推進事業(多世帯近居)補助金) 17 万円
 一般財源（町税等） 182 万円

若者定住化対策事業	3,000 万円
-----------	----------

【土木管理費】 担当課：土木建築課

町外への人口流出の抑制と町外からの転入増加を図るため、新たな宅地造成事業を実施するための基金造成を行いました。

＜主な経費＞

若者定住対策基金積立金 3,000 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地
 地域基盤整備支援事業交付金） 3,000 万円

空家等対策事業	448 万円
---------	--------

【土木管理費】 担当課：まちづくり推進課
土木建築課

増加の一途をたどる空家等について、利活用と解体除却を促進するため、所有者や集落への啓発活動や補助制度による支援を行いました。

- 特定空家解体補助 2件
- 空家購入補助 1件
- 空家家賃補助 4件

＜主な経費＞

移住交流体験施設運営補助金 113 万円
 空家購入・リフォーム補助金 100 万円
 空家解体補助金 90 万円
 空家見学ツアー委託料 58 万円
 空家家賃補助金 48 万円
 老朽空家倒伏防止工事費等 20 万円
 修繕料他 19 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 71 万円
 国庫支出金（空き家対策総合支援事業補助金） 45 万円
 県支出金（老朽危険家屋等解体撤去事業補助金） 23 万円
 県支出金（子育て世帯と移住者への
 住まい支援事業補助金） 17 万円
 県支出金（空家見学ツアー事業補助金） 16 万円
 一般財源（町税等） 276 万円

道路維持事業	1億 652 万円
---------------	---------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

安全で円滑な交通基盤を確保し、住民の利便性、快適性を向上させるために、町道の維持補修工事等を実施しました。

○梅街道舗装補修工事他5箇所

＜主な経費＞

町道維持補修工事費	1億408万円
道路清掃手数料	109万円
電気設備移設手数料	101万円
測量設計業務委託料	34万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	3,400万円
繰入金（まちづくり基金）	1,400万円
分担金	122万円
一般財源（町税等）	5,730万円

交通安全施設整備事業	105 万円
-------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町内の道路、その他交通の安全を確保する必要がある場所について、交通安全施設等を整備することによって交通事故の防止を図り、交通の円滑化を図りました。

○町道麻生線路面標示工事
カラー止まれ N=4、0箇所

＜主な経費＞

交通安全施設工事費	105万円
-----------	-------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	105万円
-----------	-------

県営道路改良事業	281 万円
-----------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町内の県道における道路改良工事など、県が計画施工する道路事業費の一部を負担しました。

○県道雪寒道路事業負担金（県道日向郷市線他2路線）
○県営街路事業負担金（県道美浜停車場線）

＜主な経費＞

県営道路改良工事負担金	281万円
-------------	-------

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	281万円
-----------	-------

町道日向線道路改良事業	2,616 万円
--------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

道路改良工事に伴い船揚げ場の改修を行いました。

○日向線道路改良工事に伴う船揚げ場改修工事
船揚げ場改修工 L=45.0m

＜主な経費＞

道路改良工事費	2,614万円
町道日向線道路改良事業基金積立金	2万円

＜主な財源＞

繰入金（町道日向線道路改良事業基金）	2,352万円
財産収入（町道日向線道路改良事業基金利子）	2万円
一般財源（町税等）	262万円

町道郷市線道路改良事業	895 万円
--------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道郷市線は、路肩もほとんどなく歩行者と車両との接触の危険性がある状態であったため、歩道整備事業を行いました。

○歩道整備工 L=24.0m
○道路用地購入36㎡、移転補償1.0件
※補助率：（国）50%

＜主な経費＞

移転補償	545 万円
道路改良工事費	296 万円
道路用地購入費	54 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金）	448 万円
地方債	130 万円
一般財源（町税等）	317 万円

橋梁長寿命化修繕事業	2,600 万円
-------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

平成28、29年度近接目視点検の結果、レベルⅢ（早期措置段階【構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態】）であった9橋について修繕工事を行いました。

○修繕橋梁 N=9.0橋
※補助率：（国）55%

＜主な経費＞

橋梁改修工事費	2,600 万円
---------	----------

＜主な財源＞

国庫支出金（社会資本整備総合交付金）	1,155 万円
国庫支出金（道路メンテナンス補助金）	275 万円
地方債	940 万円
一般財源（町税等）	230 万円

町道久々子・金山線道路改良事業	1,964 万円
------------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道久々子・金山線の県道日向・郷市線に接続する区間における、歩道整備工事を実施しました。

R1 実施設計業務
R2 歩道設置工事 N=1.0基

＜主な経費＞

道路改良工事費	1,960 万円
町道久々子・金山線道路改良事業基金積立金	4 万円

＜主な財源＞

繰入金（町道久々子・金山線及び町道佐柿・郷市線道路改良事業基金）	1,960 万円
財産収入（町道久々子・金山線及び町道佐柿・郷市線道路改良事業基金利子）	4 万円

町道佐柿・郷市線道路改良事業	2,390 万円
-----------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

耳川橋の改築工事による仮設歩道橋を撤去しました。また、工事に伴う地盤変動の影響を調査し、損傷を受けた人家に対して、建物補償を実施しました。

○耳川仮橋撤去工事 1.0基
○地盤変動影響調査業務 1.0式

＜主な経費＞

道路改良工事費	1,900 万円
建物補償費	322 万円
実施設計業務委託料	144 万円
耳川橋開通式イベント委託料	18 万円
消耗品費	6 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	2,390 万円
-----------	----------

町道橋梁点検事業	1,100 万円
-----------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

平成26年7月1日施行の道路法施行規則に基づき、道路施設について近接目視による5年に1度の点検が義務付けられたことに伴い、本町においても管理する町道橋（N=123橋）のうち32橋について二順目点検を実施しました。

【一順目点検橋梁数：平成27年度 32橋、平成28年度 42橋、平成29年度 49橋 計123橋】

【二順目点検橋梁数：令和2年度 32橋】

※補助率：（国）55%

＜主な経費＞
橋梁点検委託料 1,100 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（道路メンテナンス補助金） 605 万円
一般財源（町税等） 495 万円

町道駅前線道路改良事業	5,855 万円
--------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道美浜駅前線の整備を進めるため、土地の購入や建物補償を行い一部工事に着手しました。

○道路用地購入 A=1,861㎡
○移転補償 N=3.0件
○道路改良工 L=56.0m
※補助率：（国）55%

＜主な経費＞
移転補償費 2,521 万円
道路用地購入費 2,475 万円
道路改良工事費 400 万円
下水道管布設工事負担金 270 万円
測量設計業務委託料 189 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 3,015 万円
地方債 2,210 万円
一般財源（町税等） 630 万円

町道小倉山線道路改良事業	2,700 万円
---------------------	--------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

小倉山山頂にある広場の維持管理及び登山者の安全確保を図るために、小倉山線の道路改良工事を実施しました。

○小倉山線道路改良工事 L=285.0m

＜主な経費＞
道路改良工事費 2,700 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 2,700 万円

町道日向湖西線道路改良事業	460 万円
----------------------	------------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

町道日向湖西線は湖岸に転落防護柵が設置されておらず危険な箇所があるため、転落防護柵を設置しました。

○転落防止策設置工事 L=53.4m
※補助率：（国）50%

＜主な経費＞
道路改良工事費 460 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 230 万円
一般財源（町税等） 230 万円

美浜町高島市間道路調査事業	713 万円
---------------	-----------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

美浜町エネルギービジョン事業化計画の中で、広域交通ネットワークの構築により、再生可能エネルギーを活用する滋賀県北西地域との間において、人や物の流れを創出するとともに防災力の強化に寄与する道路としての調査を行いました。

○美浜町高島市間道路調査 1. 0式

＜主な経費＞
美浜町高島市連絡道調査業務委託料 713 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（エネルギー構造高度化・
転換理解促進事業補助金） 713 万円

除雪車購入事業	2,599 万円
---------	-------------

【道路橋梁費】 担当課：土木建築課

効率的な除雪作業を行うため、除雪ドーザを購入しました。

○除雪ドーザ 8t級 N=1.0台
○除雪ドーザ 10t級 N=1.0台
※補助率：（国）2/3

＜主な経費＞
除雪車購入費 2,599 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 1,600 万円
地方債 820 万円
一般財源（町税等） 179 万円

河川整備事業	1,141 万円
--------	-------------

【河川費】 担当課：土木建築課

豪雨等による氾濫を未然に防止する機能を強化するために、町が管理する河川の浚渫や改修を実施しました。

○北田地区護岸復旧他工事 他11箇所

＜主な経費＞
水路改修工事費 1,141 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 1,141 万円

県営河川局部改良事業	289 万円
------------	-----------

【河川費】 担当課：土木建築課

町内の県管理河川における河川改良事業費の一部を負担しました。

○県営河川局部改良事業（馬背川）

＜主な経費＞
県営河川局部改良事業負担金 289 万円

＜主な財源＞
地方債 280 万円
一般財源（町税等） 9 万円

県単急傾斜地崩壊対策事業	1,043 万円
---------------------	--------------------

【河川費】 担当課：土木建築課

日向（東地区）において、土石流から住宅地を守るため、急傾斜地崩壊対策工事のための調査設計業務を実施します。

○測量・調査・設計業務 1. 0式

＜主な経費＞
測量設計業務委託料 1,043 万円

＜主な財源＞
繰入金（まちづくり基金） 1,042 万円
一般財源（町税等） 1 万円

美浜町スマートコンパクトシティ魅力創造拠点化事業	6億1,244 万円
---------------------------------	----------------------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

美浜町地域づくり拠点化施設（道の駅）の整備を行うため、事業用地の取得、造成工事等の実施設計、民間事業者による設計提案等に対するモニタリング業務を行いました。あわせて、JR美浜駅前広場の整備を行うため、事業用地の取得、測量及び実施設計を行いました。

○用地取得
（道の駅）所在地 美浜町郷市14号1番1ほか
面積 6,582.26㎡（26筆）
（駅前広場）所在地 美浜町郷市11号13番1ほか
面積 931.17㎡（3筆）

＜主な経費＞
移転補償費 3億5,060 万円
事業用地購入費 2億355 万円
設計業務等委託料 3,475 万円
PFI事業設計モニタリング業務委託料 1,917 万円
工事費 282 万円
登記等手数料 138 万円
報酬等 17 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（都市再生整備事業補助金） 1億9,569 万円
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 1億549 万円
地方債 1億5,360 万円
一般財源（町税等） 1億5,766 万円

地籍調査事業	1,429 万円
---------------	--------------------

【都市計画費】 担当課：土木建築課

境界の紛争の防止、公共事業の円滑化、災害復旧対策及び課税の適正化を目的に、土地の最も基礎的な情報である地籍を明らかにし、その結果を記録する地籍調査を実施しました。

○佐柿地区
A=0.112km²（地籍図作成・閲覧）
○金山地区
A=0.089km²（現地調査、一筆地調査・測量）

※補助率：（国）50%、（県）25%

＜主な経費＞
地籍調査業務委託料 1,304 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬 98 万円
地区推進委員謝礼 13 万円
全国国土調査協会会費他 14 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（地籍調査事業補助金） 667 万円
県支出金（地籍調査事業補助金） 334 万円
一般財源（町税等） 428 万円

町営住宅改修事業	6,076 万円
-----------------	--------------------

【住宅費】 担当課：土木建築課

美浜町公営住宅等長寿命化計画に基づいて、老朽化が進んでいる小倉住宅6号棟の外壁改修工事と久々子住宅の受水槽改修工事を実施しました。

○小倉住宅6号棟外壁改修工事
○小倉住宅6号棟外壁改修工事監理業務
○小倉住宅5、6号棟屋上、外壁改修工事实施設計業務
○久々子住宅受水槽改修工事
○久々子住宅受水槽改修工事監理業務

※補助率：（国）45%

＜主な経費＞
町営住宅改修工事費 5,513 万円
設計監理業務委託料 563 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 1,972 万円
地方債 4,100 万円
一般財源（町税等） 4 万円

8 消防費

1 選定事業数 5 事業

2 事業費合計 6億 554 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	7億4,614 万円
前年度	5億1,822 万円
比較	2億2,792 万円

敦賀美方消防組合負担金

2億6,277 万円

【消防費】

担当課： 総務課

敦賀市、美浜町、若狭町(旧三方町)で組織する消防組合の運営に係る経費の一部を負担しました。

これにより、防災・消防活動や消防団活動、救急活動等迅速な対応体制の整備に寄与するとともに、町民の生命と財産を守る体制の強化を図りました。

【新たに整備した車両・施設・設備等】
・消防ポンプ自動車購入（第1分団）

負担割合 美浜町 17.20%
敦賀市 68.98%
若狭町 13.82%

＜主な経費＞

敦賀美方消防組合負担金

2億6,277 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）

1億1,000 万円

一般財源（町税等）

1億5,277 万円

洪水ハザードマップ作成
事業

3,083 万円

【消防費】

担当課： 土木建築課

福井県管理河川の浸水想定区域図と、さらに美浜町が作成した中小普通河川の浸水想定区域図を反映させた、美浜町洪水・土砂災害ハザードマップを作成しました。

○美浜町洪水・土砂災害ハザードマップ作成 1. 0式
(耳川水系エリア、早瀬川水系エリア、敦賀半島エリア)

○美浜町浸水想定区域図作成 1. 0式
(町内普通河川 15河川)

＜主な経費＞

洪水ハザードマップ作成業務委託料

3,083 万円

＜主な財源＞

繰入金（まちづくり基金）

2,400 万円

国庫支出金（社会資本整備総合交付金）

414 万円

一般財源（町税等）

269 万円

要配慮者等屋内退避施設整備
事業

2億9,223 万円

【消防費】

担当課： エネルギー政策課

原子力発電所で事故が発生し、環境中へ放射性物質が放出された場合、UPZ（原子力発電所から概ね半径5km～30km）の区域は、放射線量の実測値により町外への広域避難等を実施するが、万が一にも、要配慮者や住民等がその場に留まらざるを得ないような場合に備え、美浜中央小学校（河原市）に放射線防護対策を実施しました。

また、当該施設での屋内退避にあたり、必要となる備蓄品及び資機材を購入し、配備しました。

- ・対象施設：美浜中央小学校（河原市8-2）
- ・防護区域：ドームテント
- ・収容人数：205人（対象地区：中央小学校区）

＜主な経費＞

放射線防護対策施設建築工事費

2億6,279 万円

設計監理業務委託料

1,958 万円

原子力防災資機材購入費

737 万円

設計単価入替業務委託料

28 万円

完了検査申請手数料

2 万円

確認申請手数料

1 万円

美浜西小学校基本設計業務委託料

218 万円

＜主な財源＞

県支出金（原子力災害対策事業費補助金）

2億9,005 万円

一般財源（町税等）

218 万円

防災行政無線管理事業	1,151 万円
-------------------	--------------------

【消費費】 担当課： エネルギー政策課

住民へ向け、災害情報等を配信する防災行政無線設備の保守点検及び維持管理を実施しました。

<<主な経費>>	
防災行政無線保守点検業務委託料	980 万円
光熱水費	84 万円
メール配信システム利用料	45 万円
道路使用料	18 万円
UPS購入費	18 万円
電波利用料	5 万円
防災無線設備用土地借上料	2 万円
<<主な財源>>	
諸収入（戸別受信機代金）	25 万円
一般財源（町税等）	1,126 万円

避難所防災備品購入事業	820 万円
--------------------	------------------

【消費費】 担当課： エネルギー政策課

新型コロナウイルス等感染症蔓延時に対応した避難所の開設に必要な資機材を整備しました。

【購入品目】

- ・ワンタッチパーテーション 130張
- ・パーテーション用屋根 130個
- ・エアーマット 260個
- ・スポットクーラー 10台
- ・スタンド扇風機 10台

<<主な経費>>	
備品購入費	820 万円
<<主な財源>>	
国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）	700 万円
一般財源（町税等）	120 万円

9 教育費

1 選定事業数 36 事業

2 事業費合計 5億3,028 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	9億6,428 万円
前年度	8億1,764 万円
比較	1億4,664 万円

高等学校等生徒通学費助成事業

141 万円

【教育総務費】

担当課：教育委員会事務局

保護者の経済的負担の軽減を図るため、高等学校等に就学する生徒の通学に要する経費の一部を助成しました。

○助成内容

- ・定期乗車券等購入費用の1/3助成 月額上限1万円
- ・ひとり親家庭等については、1/2助成

※月額上限 1万円

○利用者人数 延べ179人

＜主な経費＞

通学費補助金

141 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）

120 万円

県支出金（ひとり親家庭等の子育て

5 万円

安心プラン事業補助金）

一般財源（町税等）

16 万円

エネルギー環境教育推進事業

328 万円

【教育総務費】

担当課：教育委員会事務局

小中学校の総合的な学習の時間を利用し、美浜町エネルギー環境教育カリキュラムをもとに、きいばす体験を中心とした授業の実施や環境教育を通してエネルギーについて学習していくために、推進委員会が中心となり、教員自らも研修していくためのセミナー等を開催しました。

- エネルギー環境教育推進委員会の開催 年間 4回
- エネルギー環境教育セミナーの開催 参加者 66人
- エネルギー環境教育研究会の開催 参加者 22人
- エネルギー環境教育学習（きいばす）
 - ・美浜西小12回、美浜中央小12回、美浜東小12回、美浜中6回

＜主な経費＞

バス運行業務委託料	181 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	133 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	10 万円
パートタイム会計年度任用職員時間外勤務手当相当	2 万円
食糧費	1 万円
講師謝礼	1 万円

＜主な財源＞

県支出金（環境・エネルギー教育支援事業補助金）	38 万円
一般財源（町税等）	290 万円

学校ICT環境整備事業

1,583 万円

【教育総務費】

担当課：教育委員会事務局

平成30年度に整備した教職員用パソコン、校務システム用パソコン及びクラウドサービスを利用して、校務の効率化・標準化を図り、学校のセキュリティを確保しました。

○小中学校のパソコン等リース料
（校務用60台、業務用70台）

○教育ネットワーククラウドサービス利用料

○インターネット回線利用料

＜主な経費＞

教育ネットワークパソコンリース料	777 万円
教育ネットワーククラウドサービス利用料	759 万円
インターネット接続料	47 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等） 1,583 万円

学校ICT教育推進事業	356 万円
--------------------	------------------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

児童生徒が主体的、共同的に思考、判断、表現できる新しい学びの機会を創出するため、ICT支援員を配置し、ICT機器を活用した授業のサポートやシステム操作支援等を実施することにより、学校ICT教育の推進を図りました。

○ICT支援の配置

- ・小学校（月2回×12か月×3校）
- ・中学校（月3回×12か月×1校）

＜主な経費＞
ICT支援員委託料 356万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 356万円

生活リズム・教育支援事業	544 万円
---------------------	------------------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

成長期の子ども達の基本となる規則正しい生活リズムの大切さや必要性の啓発を行いました。

また、教育支援センターなないろにおいて、不登校傾向にある児童生徒に対し、心の安定及び教育の確保に向けて個別に対応ができる体制を整え、支援を行いました。

○就学時検診時における講演会の開催

- ・1回×3校（町内小学校）

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	347万円
教育支援センター運営業務委託料	121万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	24万円
教育支援センター備品購入費	23万円
専用携帯電話料	7万円
教育支援センターWi-Fi接続使用料	7万円
消耗品費	4万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	160万円
繰入金（北山法夫中学校教育振興等基金）	23万円
一般財源（町税等）	361万円

校務支援システム整備事業	385 万円
---------------------	------------------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

県が整備した校務支援システムの運用により、教員の校務の効率化・標準化を図ることで、児童・生徒と向き合う時間を増やし、教育の質の向上につなげました。

※校務支援システム

- ・教務系（成績処理、出欠管理、時数管理等）
- ・保健系（健康診断票、保健室来室管理等）
- ・学籍系（指導要録等）
- ・学校事務系等

○教育ネットワーク機器リース料

○校務支援システム専用回線利用料

＜主な経費＞

教育ネットワーク機器リース料	216万円
専用回線使用料	169万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 385万円

GIGAスクール整備事業	7,992 万円
---------------------	--------------------

【教育総務費】 担当課：教育委員会事務局

国のGIGAスクール構想に基づき、町内小中学校において、1人1台の学習用端末等と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備しました。

これにより、多様な資質と能力を持つ子どもたちを誰一人取り残すことなく、個別最適化された学びや創造性を育む学びの実現とともに、運用を加速していくことにより、学校における働き方改革として授業準備や成績処理等の負担軽減につなげていきます。

○学習用タブレット端末

- ・小学校 395台
- ・中学校 211台

○指導者用タブレット端末

- ・62台

＜主な経費＞

教育用タブレット端末購入費	4,967万円
校内通信ネットワーク整備業務委託料	3,025万円

＜主な財源＞

国庫支出金（新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金）	2,830万円
国庫支出金（公立学校情報機器整備費補助金）	1,818万円
国庫支出金（公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金）	1,513万円
地方債	1,510万円
一般財源（町税等）	321万円

小学校英語活動推進事業	969 万円
--------------------	------------------

【小学校費】 担当課：教育委員会事務局

児童が身近に英語に慣れ親しむことで児童の英語力の向上が図れるよう、各小学校にALTを配置し、英語活動の充実を図りました。

○ALT英語活動日数（1人あたり）年間200日
延べ1,342時間

○英語教育・活動（1校あたり）
・5・6年生（英語教育） 年間70時間
・3・4年生（英語活動） 年間35時間

※活動事例 英語活動授業、児童会活動、クラブへの参加
ALTによる校内放送、休み時間の活動

＜主な経費＞

外国人講師派遣業務委託料 969 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 960 万円
一般財源（町税等） 9 万円

学校プール管理事業	456 万円
------------------	------------------

【中学校費】 担当課：教育委員会事務局

小中学校及び保育園のプール学習、小学生対象の水泳教室、夏休み期間中の一般開放等を実施し、児童、生徒、園児及び町民の方の利用促進を図りました。

○令和2年度利用実績
・小中学校：18日間 延べ1,080人
・保育園：2日間 延べ60人

※水泳教室、一般開放については、
新型コロナウイルス感染症の影響により中止

＜主な経費＞

各種設備点検等業務委託料 257 万円
光熱水費 137 万円
修繕料 22 万円
下水道使用料 20 万円
プール維持管理業務委託料 10 万円
消耗品費 8 万円
水質検査手数料 2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 70 万円
一般財源（町税等） 386 万円

幼稚園施設型給付費負担金	1,101 万円
---------------------	--------------------

【幼稚園費】 担当課：教育委員会事務局

幼児教育・保育の無償化に伴い、認定を受けた3歳から5歳までの子どもの幼稚園利用料が無料となりました。
子ども・子育て支援新制度で定められた特定教育施設の利用にかかる費用（施設型給付費）を法定代理受領となる各幼稚園に支給しました。

○私立幼稚園園児数（3園） 12人
※令和3年3月末時点

＜主な経費＞

子どものための教育施設型給付費負担金 1,062 万円
子育てのための施設等利用給付国庫交付金返還金 15 万円
一時預かり事業委託料 11 万円
子育てのための施設等利用給付県費負担金返還金 8 万円
子ども・子育て支援交付金国庫返還金 4 万円
子育てのための施設等利用給付費 1 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（子どものための教育給付交付金・子ども・子育て支援交付金・子育てのための施設等利用給付交付金） 396 万円
県支出金（子どものための教育給付交付金・施設型給付等事業費補助金・子ども・子育て支援交付金） 339 万円
子育てのための施設等利用給付交付金） 366 万円
一般財源（町税等）

人権教育推進事業	905 万円
-----------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

同和問題等の人権課題の解決を目指し、美浜町人権尊重啓発協議会を中心に、人権に関する講演会・学習会等を開催して、広く町民の人権意識の高揚を図りました。

○拉致問題対策人権講演会
・講師：地村保志氏 参加者 約150人
○広報誌「ふれあい」の発刊（年3回発刊）
○人権作品の募集（応募総数 約1,400点）
・表彰式の開催、作品集の発刊
○人権のつどい開催（12月5日開催）
・参加者 約400人
・人権協各部会（7部会）の運営（年間 計53回）
・参加者 約750人

＜主な経費＞

人権教育推進事業補助金 370 万円
派遣社会教育主事給与負担金 305 万円
啓発ビデオ購入費 75 万円
講師派遣業務委託料 58 万円
消耗品費 42 万円
印刷製本費 27 万円
人権啓発備品購入費 19 万円

＜主な財源＞

県支出金（人権教育推進事業補助金） 300 万円
一般財源（町税等） 605 万円

人権教育指導研修委託事業	347 万円
---------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

人権教育に関する指導者研修会を実施するとともに、人権教育に関する研修資料等の購入や作成などを通して、社会教育における人権に関する学習活動を推進することにより、人権に関する知識の理解、意識の向上を図りました。

- 集落研修 9集落実施 参加者 約120人
- 団体研修 1団体実施 参加者 約50人
- 研修のための資料準備
- 人権啓発資料「性の多様性(グラデーション)」発行、全戸・各事業所配布
- 企業等学習会 4回実施 参加者 約450人

＜主な経費＞

消耗品費	183 万円
講師派遣業務委託料	85 万円
学習用ビデオ購入費	41 万円
原稿執筆業務委託料	19 万円
人権啓発活動備品購入費	11 万円
郵便料	5 万円
食糧費	3 万円

＜主な財源＞

県支出金（人権教育指導研修事業委託金）	347 万円
---------------------	--------

生涯学習のまちづくり推進事業	113 万円
-----------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

「美浜町生涯学習推進プラン」の見直しを行い、協働による推進体制の確立を目指して中核組織を運営するとともに、住民主体の取り組みを展開しながら人材の発掘、活用、育成等を行いました。

- 生涯学習推進プランの策定
 - ・策定委員会（5回開催）、アンケート調査の実施
- 生涯学習推進委員会の開催
 - ・まちづくり委員会 年 9回
 - ・わがまち自慢委員会 年 3回
 - ・風の音色編集委員会 年 2回
- その他
 - ・生涯学習カレンダー 年 2回発行
 - ・出前講座 11回実施

＜主な経費＞

生涯学習推進計画策定業務委託料	77 万円
生涯学習推進計画策定委員会委員報酬	25 万円
消耗品費	6 万円
講師謝礼	3 万円
食糧費	1 万円
庁用車運転業務委託料	1 万円

＜主な財源＞

一般財源（町税等）	113 万円
-----------	--------

放課後児童クラブ事業	1,438 万円
-------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

就労や疾病等の理由で、昼間保育する保護者等がない小学校1～6年生までの児童を放課後児童クラブで受け入れ、健全な充実した生活が送れるよう適切な遊びや生活の場を提供しました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により学校休業期間中において、臨時により開所しました。

- 児童クラブの概要
 - ・各小学校区に1か所開設（西・中央・東 計3か所）
 - ・開設時間 通年 下校時～18:00
 - 長期休業期間 8:00～18:00
- 実施状況
 - ・受入児童数 西（通年17人、長期38人）
 - 中央（通年34人、長期51人）
 - 東（通年18人、長期33人）

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	1,065 万円
消耗品費	114 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	69 万円
食糧費	64 万円
感染症対策備品購入費	55 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	18 万円
パートタイム会計年度任用職員時間外勤務手当相当分	15 万円

＜主な財源＞

県支出金（放課後子どもクラブ応援事業補助金）	316 万円
国庫支出金（子ども・子育て支援交付金）	316 万円
諸収入（保護者負担金、損害保険料負担金）	264 万円
県支出金（新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金）	142 万円
県支出金（ひとり親家庭等の子育て安心プラン事業補助金）	5 万円
一般財源（町税等）	395 万円

生涯学習センター管理事業	3,925 万円
---------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

生涯学習センターなびあすについて、利用者が安全かつ快適に利用できるよう、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

- 令和2年度施設利用者数 8,758人
- 施設管理運営業務内訳
 - ・常駐機械警備業務
 - ・環境衛生管理業務
 - ・定期清掃管理業務
 - ・空調設備等保守点検業務
 - ・舞台機構保守点検業務
 - ・舞台音響設備保守点検業務
 - ・照明設備保守点検業務
 - ・音響照明委託業務
 - ・チケットシステム保守点検業務 外

＜主な経費＞

施設管理運営業務委託料	1,947 万円
光熱水費	919 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	289 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	170 万円
修繕料	133 万円
印刷製本費	114 万円
消耗品費	79 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,100 万円
使用料（生涯学習センター使用料）	79 万円
諸収入（なびあす喫茶使用料）	9 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金等）	7 万円
国庫支出金（文化芸術振興費補助金）	3 万円
一般財源（町税等）	1,727 万円

なびあす文化事業	692 万円
-----------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

生涯学習センターなびあすを中心とした自主文化事業を企画・運営し、地域住民が芸術文化に触れる機会を提供するとともに、地域文化の振興を図りました。

- 主催・共催事業
 - ・8公演中、2公演を実施
 - ・入場者数 506人
- ※主催事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により1公演中止、3公演を令和3年度延期、席数50%で実施し、2公演とも完売。共催事業は2公演とも中止
- ピアノ活用事業
 - ・ホルタDe' ファツィオリ 受講者10人、レッスン4回、コンサート1回
 - ・ホルタプリモパッソ レッスン3回 受講者30人
 - ・ピアノオープンDay 4回開催 参加者52人

＜主な経費＞	
イベント委託料	337 万円
印刷製本費	64 万円
講師謝礼	58 万円
イベント謝礼	50 万円
出演料	30 万円
ピアノ調律手数料	21 万円
企画運営委員報酬	21 万円
＜主な財源＞	
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	335 万円
諸収入（市町振興協会市町交付金）	162 万円
諸収入（チケット代）	147 万円
諸収入（なびあす文化事業参加負担金）	25 万円
一般財源（町税等）	23 万円

埋蔵文化財緊急調査事業	194 万円
--------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

民間・公共事業に伴う試掘調査とともに、興道寺廃寺跡関連遺跡の発掘調査を実施しました。

- 民間・公共事業に対応する試掘調査 4件
- 高善庵遺跡第4次調査（興道寺廃寺跡関連遺跡）
 - ・調査期間 令和3年1月～3月
 - ・調査成果 炉跡1基を発見 瓦片の散布を確認
- 出土品等の整理
 - ・作業期間 令和2年8月～令和3年3月
 - ・作業内容 出土遺物の洗浄・接合・復元、調査図面の製図等

＜主な経費＞	
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	174 万円
機械借上料	5 万円
消耗品費	5 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員通勤手当	5 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員期末手当	3 万円
労災保険負担金	1 万円
印刷製本費	1 万円
＜主な財源＞	
県支出金（町内遺跡発掘調査等事業補助金）	96 万円
一般財源（町税等）	98 万円

国吉城址史跡調査及び活用事業	1,441 万円
-----------------------	--------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

国吉城址及び周辺遺跡の調査・研究とともに、城山景観の保全整備とPR促進を実施しました。

- 調査研究
 - ・国吉城址史跡第21次調査
 - ・赤色立体測量 計5城砦
 - ・国吉城址史跡公園等環境整備検討委員会 年2回
- 史跡保存整備
 - ・城山雑草木伐採及び整枝 年4回
 - ・城山遊歩道修繕 延長40m
 - ・国吉城址案内看板設置（佐柿口）
- PR促進
 - ・ブックレット、パンフレット等増刷
 - ・織田信長公国吉城入城450年記念PR

＜主な経費＞	
測量業務委託料	752 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	249 万円
印刷製本費	126 万円
看板改修工事費	79 万円
史跡環境整備業務委託料	60 万円
石材運搬工事費	58 万円
消耗品費	54 万円
＜主な財源＞	
諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	365 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	80 万円
県支出金（嶺南振興プロジェクト）	40 万円
整備支援事業補助金）	
一般財源（町税等）	956 万円

若狭国吉城歴史資料館運営事業	830 万円
-----------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

若狭国吉城歴史資料館の適切な運営とともに、史資料の収集保存、研究成果の展示や講座等の実施しました。

- 令和2年度来館者数 10,533人
- 研究公開
 - ・史資料の収集・保存、展示公開
 - ・常設、企画展及びトビックス展 年4回
 - ・国吉城歴史講座 年3回
- PR促進
 - ・施設紹介パンフレット等の発行・配布、資料冊子、御城印等来館記念品の発行・販売
- 施設維持管理
 - ・機械警備、定期清掃、エアコン分解清掃、各種設備点検

＜主な経費＞	
パートタイム会計年度任用職員報酬	307 万円
光熱水費	119 万円
印刷製本費	112 万円
清掃業務委託料	62 万円
トイレ設備工事費	36 万円
施設警備業務委託料	24 万円
浄化槽管理検査手数料	21 万円
＜主な財源＞	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	480 万円
諸収入（施設宣伝用販売品代）	113 万円
使用料（入館料）	59 万円
一般財源（町税等）	178 万円

歴史資料保存管理事業	286 万円
-------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

歴史文化館が所蔵する歴史資料（古文書、古写真等）の調査、整理とともに、随時歴史資料を受贈しました。

- 古文書の整理・調査・保存
 - ・調査点数 701点
 - ・調査内容 クリーニング、写真撮影、インデックス作成、中性紙封筒への収納
- 古写真の整理・調査・保存
 - ・調査点数 984点
 - ・調査内容 スキャニング、データベース作成等
- 歴史資料の受贈・受託 117点
- 古文書(襖裏張り)の整理・調査・保存業務委託
- 若狭路文化研究所開催による「みはま郷育プログラム・連携講座(年4回)」への助成

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	211 万円
歴史資料整理保存業務委託料	30 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	15 万円
町誌関係団体補助	11 万円
消耗品費	9 万円
文化財画像修復保存業務委託料	9 万円
宅配便料	1 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	210 万円
一般財源（町税等）	76 万円

歴史文化館管理事業	624 万円
------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

歴史文化館を適切に管理、運営しました。

- 年間利用者数 2,635人
※うち展示入室者 616人
- 利用団体数 11団体

＜主な経費＞

パートタイム会計年度任用職員報酬	275 万円
光熱水費	127 万円
収蔵関係備品購入費	30 万円
資料燻蒸処理業務委託料	29 万円
機械警備業務委託料	23 万円
清掃業務委託料	18 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	18 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	400 万円
諸収入（施設宣伝用販売品代）	3 万円
使用料（歴史文化館入館料）	3 万円
一般財源（町税等）	218 万円

歴史文化館活用事業	187 万円
------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

歴史文化館の活用促進に向けて、企画展・講座の開催、文化遺産カードの作成と配布を実施しました。
また、PR促進に向けて、YouTubeチャンネルの開設を行いました。

- 企画展 「ネコ踏んじゃった!?!」
「みはまの小正月を祝いましょう」開催
- 速報展 「獅子塚古墳、町史跡に指定」開催
- 巡回展 「記念物100年展」開催
- みはま土曜歴史講座 年5回(現地探訪4回、座学1回)
- 文化遺産カード作成・配布
 - ・6種1,200枚(乙見古墳、恋の松原、手回し洗濯機等)
- YouTubeチャンネル「みはま継往開来TV」の開設
 - ・登録者93名、配信動画100以上

＜主な経費＞

印刷製本費	104 万円
展示資料輸送業務委託料	43 万円
消耗品費	9 万円
歴史文化館運営委員報酬	8 万円
講演録筆耕料	7 万円
宅配便料	6 万円
費用弁償	3 万円

＜主な財源＞

諸収入（嶺南地域活性化推進事業補助金）	70 万円
一般財源（町税等）	117 万円

興道寺廃寺保存活用事業	420 万円
--------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

興道寺廃寺跡の保存活用に向けて、整備基本構想を策定するとともに、公有化に伴う農振除外申請に向けた県との協議を行いました。

- 史跡整備に係る基本構想の策定
 - ・構想の立案検討
 - ・策定委員会の開催
 - ・基本構想書を発行
- 興道寺廃寺跡を核とした文化遺産カードラリーの実施
 - ・文化遺産カードラリーPRリーフレットの作成

＜主な経費＞

計画策定業務委託料	237 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	92 万円
印刷製本費	58 万円
検討委員会委員報酬	20 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当	6 万円
パートタイム会計年度任用職員通勤費相当分	3 万円
費用弁償	2 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	100 万円
一般財源（町税等）	320 万円

コミュニティ助成事業	240 万円
-------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

地域の伝統行事である祭礼や盆踊りの保存継承に係る備品等の購入整備に対して、伝統文化継承事業助成を行いました。	
○対象地区	南市区
○対象備品等	<ul style="list-style-type: none"> ・ステージやぐら一式 ・篠笛20本 ・大型テント1張 ・長胴太鼓革張替え（両面）1基

＜主な経費＞
伝統文化継承事業補助金 240 万円

＜主な財源＞
諸収入（コミュニティ助成事業助成金） 240 万円

図書館情報システム化事業	452 万円
---------------------	------------------

【社会教育費】 担当課：教育委員会事務局

図書館情報システム機器の運用により、蔵書管理・発注・利用状況管理・セルフ貸出・本の通帳・利用者への情報提供及びインターネットを介した蔵書検索・予約サービスを提供しました。	
また、図書館情報システムを使用することにより、事務の効率化と利用者の利便性向上、読書活動を推進しました。	
○令和2年度実績	
・貸出冊数	72,205冊
・貸出者数	16,437人（団体含む）
・蔵書冊数	75,710冊
・本の通帳	677冊発行

＜主な経費＞
システム使用料 185 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬 166 万円
図書館システム保守料 76 万円
パートタイム会計年度任用職員期末手当 12 万円
著作権使用料 8 万円
消耗品費 5 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（電源立地地域対策交付金） 170 万円
一般財源（町税等） 282 万円

美浜・五木ひろしふるさとマラソン開催事業	432 万円
-----------------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

当初、5月9日に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。	
○エントリー数	2,240人 （うち、ウォーキング 230人）

＜主な経費＞
実行委員会運営補助金 430 万円
電波利用料 2 万円

＜主な財源＞
一般財源（町税等） 432 万円

体育センター管理事業	411 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

体育センター（くま子）を、安全かつ快適に利用いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました	
○令和2年度利用者数	1,452人 ・シルバーソフトバレー、ラージボール卓球 外

＜主な経費＞
施設管理業務委託料 268 万円
土地借上料 66 万円
光熱水費 50 万円
電話料 6 万円
AED借上料 6 万円
施設改修工事費 6 万円
印刷製本費 3 万円

＜主な財源＞
諸収入（体育センター使用負担金） 18 万円
使用料（体育センター使用料） 8 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金） 2 万円
一般財源（町税等） 383 万円

ふれあい広場管理事業	199 万円
-------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

ふれあい広場（佐田）を、安全かつ快適に利用いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和2年度利用者人数 3,995人
・少年野球、グラウンドゴルフ、テニス 外

<主な経費>	
光熱水費	142 万円
電気設備保守点検手数料	23 万円
施設清掃整備等業務委託料	12 万円
維持補修原材料費	7 万円
ナイター照明点検手数料	6 万円
消耗品費	4 万円
修繕料	3 万円
<主な財源>	
使用料（ふれあい広場使用料）	8 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2 万円
一般財源（町税等）	189 万円

西郷健康ひろば管理事業	433 万円
--------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

西郷健康ひろば（松原・久々子）を、安全かつ快適に利用いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和2年度利用者人数 11,432人
・ゲートボール、グラウンドゴルフ

<主な経費>	
各種施設管理業務委託料	290 万円
光熱水費	60 万円
燃料費	17 万円
修繕料	15 万円
消耗品費	10 万円
電話料	7 万円
維持補修原材料費	7 万円
<主な財源>	
使用料（西郷健康ひろば使用料）	69 万円
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	50 万円
使用料（施設備品使用料）	24 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	3 万円
一般財源（町税等）	287 万円

総合運動公園管理事業	4,877 万円
-------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

総合運動公園（久々子 総合体育館・野球場・テニスコート・多目的運動場・公園等）を、安全かつ快適に利用いただくため、設備の保守点検や修繕等の管理運営を行いました。

○令和2年度利用者人数 21,615人

○主な委託業務	○主な工事
・空調設備点検	・植栽管理工事
・常駐・機械警備業務	・野球場ナイター照明修繕工事
・特殊建築物定期調査報告	・トイレ・ホール・エレベーター修繕工事
・植栽管理	・ナイター照明ケーブル取替工事

<主な経費>	
各種設備点検等業務委託料	2,315 万円
光熱水費	1,072 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	511 万円
施設維持工事費	402 万円
修繕料	116 万円
施設改修工事費	99 万円
燃料費	53 万円
<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2,270 万円
使用料（総合運動公園使用料）	235 万円
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	14 万円
使用料（施設備品使用料）	1 万円
一般財源（町税等）	2,357 万円

ボート関係施設等管理運営事業	188 万円
-----------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

町民レガッタ等で使用するナックル艇が老朽化により破損したため、修繕を実施しました。
また、年間を通してボートコースの維持管理を行いました。

○修繕艇数 8艇

<主な経費>	
修繕料	105 万円
消耗品費	45 万円
漕艇場点検業務委託料	13 万円
会場設営等委託料	12 万円
救命艇損害保険料	11 万円
燃料費	2 万円
<主な財源>	
一般財源（町税等）	188 万円

福井県立艇庫維持管理事業	303 万円
---------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

ボート競技拠点である県立艇庫（久々子）の指定管理を美浜町が受け、維持管理を行いました。

<主な経費>	
光熱水費	96 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員給料	93 万円
機械警備業務委託料	50 万円
施設清掃業務委託料	16 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員時間外勤務手当	11 万円
消防設備点検業務委託料	10 万円
パートタイム会計年度任用技能労務職員期末手当	7 万円
<主な財源>	
諸収入（自動販売機電気料金・設置料金）	2 万円
一般財源（町税等）	301 万円

グラウンドゴルフ場整備事業	226 万円
----------------------	------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

西郷健康ひろば（松原・久々子）屋外運動場隣に新たに整備するグラウンドゴルフ場に係る測量設計業務（実施設計）を行いました。

○グラウンドゴルフ場整備工事実施設計業務

<主な経費>	
測量設計業務委託料	226 万円
<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	200 万円
一般財源（町税等）	26 万円

総合運動公園魅力度アップ再整備事業	5,317 万円
--------------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

総合運動公園内における公園を魅力的に再整備し、幼児から高齢者まで幅広い世代の利用者が集い、町民の健康づくりと子育て世代の交流拠点として利用できる幼児・児童向け遊具、健康器具等を整備しました。

○整備内容

- ・児童向け大型遊具「ふわふわドーム」 1基
- ・幼児・児童向け遊具 3基
- ・健康器具 6基
- ・ウォーキングコース案内看板 2基

<主な経費>	
公園施設整備工事費	5,138 万円
測量設計業務委託料	179 万円
<主な財源>	
県支出金（嶺南地域スポーツ・レクリエーション施設整備事業補助金）	2,569 万円
一般財源（町税等）	2,748 万円

給食センター管理運営事業	9,118 万円
---------------------	--------------------

【保健体育費】 担当課：教育委員会事務局

町内小中学校における学校給食の調理・配送を一括にして実施。また、安定した学校給食を実施するため従事者の健康管理や、施設整備の保守点検等を行いました。

○給食提供数 715食/回

○年間提供日数

- ・中学校 185日 ・小学校 180日
- ※新型コロナウイルス感染症の影響により4・5月は小中学校休業のため業務休止

○主な委託業務

- ・学校給食調理配送等業務
- ・排水処理槽保守点検業務
- ・厨房機器定期点検業務
- ・電気設備保守点検業務 外

<主な経費>	
調理等業務委託料	3,520 万円
賄材料費	3,014 万円
光熱水費	940 万円
各種設備点検等業務委託料	508 万円
修繕料	391 万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	211 万円
消耗品費	149 万円
<主な財源>	
国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	3,057 万円
負担金（学校給食費負担金）	2,837 万円
繰入金（公共施設維持補修基金）	110 万円
県支出金（和食給食地場産食材提供事業補助金）	26 万円
諸収入（学校臨時休業対策費補助金）	30 万円
一般財源（町税等）	3,058 万円

給食センター施設設備等 更新事業	5,575 万円
-----------------------------	--------------------

【保健体育費】

担当課：教育委員会事務局

給食センターは開所後13年を経過しており、平成28年度から機能低下や損傷等の大きい機器を優先して、更新を行ってきました。
令和2年度は、開所以来使用していた全自動IH炊飯システムを、全国の学校給食センターで主流となっている炊飯釜連続投入式の炊飯設備等へ更新しました。

＜主な経費＞

設備更新工事費 5,575 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地
地域基盤整備支援事業交付金） 5,000 万円
一般財源（町税等） 575 万円

10 公債費

1 選定事業数 1 事業

2 事業費合計 4億 690 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	4億 690 万円
前年度	3億8,106 万円
比較	2,584 万円

公債費	4億 690 万円
-----	-----------

【公債費】 担当課：総務課、産業振興課

○前年度末現在高 (A)	53億3,225万円
○2年度中償還額 (B) (元金)	3億7,923万円
○2年度中発行額 (C)	8億 877万円
＜うち臨時財政対策債＞	2億5,478万円＞
○2年度末現在高 (A) - (B) + (C)	57億6,179万円

＜主な経費＞

長期償還元金	3億7,923 万円
長期償還利子	2,748 万円
一時借入金利子	19 万円

＜主な財源＞

繰入金（産業団地事業特別会計）	1,230 万円
使用料（町営住宅使用料）	58 万円
一般財源（町税等）	3億9,402 万円

11 職員の給与等

1 選定事業数 - 事業

2 事業費合計 - 万円

3 決算状況（比較増減額）

本年度	12億3,205 万円
前年度	12億5,240 万円
比較	△2,035 万円

職員の給与等

12億3,205 万円

担当課：総務課

町長、副町長及び教育長と一般職（171名）に対して支給する、一般会計における給料等の総額です。
給料は、職員等に対して支払う基本給の額で、手当には、扶養手当や通勤手当、期末勤勉手当等があります。
また、共済組合負担金は健康保険や年金を扱う共済組合に対し、退職手当負担金は退職手当の支給を行う市町総合事務組合に対して、町が納める負担金です。

＜主な経費＞

給料	6億0,703 万円
手当	3億1,940 万円
共済組合負担金	1億8,341 万円
退職手当組合負担金	1億2,221 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（電源立地地域対策交付金）	2億3,100 万円
一般財源等	10億105 万円

12 その他特別会計

特別会計

1 診療所事業特別会計
2 国民健康保険事業特別会計
3 後期高齢者医療事業特別会計
4 介護保険事業特別会計
5 簡易水道事業特別会計
6 集落排水処理事業特別会計
7 公共下水道事業特別会計
8 産業団地事業特別会計
9 住宅団地事業特別会計
10 道路用地取得事業特別会計
11 上水道事業会計

診療所事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億1,202万円
前年度	1億2,524万円
比較	△ 1,322万円

診療所事業

6,426
万円

【総務管理費】

担当課：健康福祉課

丹生及び東部診療所の適正な運営に努め、町民の健康保持に必要な医療の確保と福祉の増進を図りました。

- 総務費（人件費を除く） 1,881万円
 - ・パートタイム会計年度任用職員（看護師、医療事務員）の雇用、電子カルテ装置等のリースや光熱水費等に係る費用
- 医業費 4,545万円
 - ・医療材料費や診療機器、検査手数料等に係る費用

＜主な経費＞

医療材料費	3,124万円
委託料（医師派遣業務委託料等）	778万円
機械借上料（電子カルテ借上料等）	664万円
手数料（電子カルテ機器保守等）	486万円
備品購入費（小型分包機購入費等）	475万円
パートタイム会計年度任用職員報酬	423万円
光熱水費	189万円

＜主な財源＞

一般財源等（診療収入等）	6,426万円
--------------	---------

国民健康保険事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	11億8,219 万円
前年度	12億5,299 万円
比較	△7,080 万円

国民健康保険事業

11億8,219 万円

担当課：住民環境課

国民健康保険は美浜町が保険者となり、社会保険等の医療保険に加入していない住民が被保険者となります。（国民皆保険制度）

国民健康保険の運営は保険税でまかなうこととなっていますが、人口の減少や個人所得の減少に伴い保険税は減少しています。その反面、医療費は増大しており、保険税だけではまかなえないことから、県が国保特別会計を設置し財政運営の責任主体となり、市町ごとの国保事業費納付金の額の決定や、保険給付に必要な費用を決定し運営しています。

○被保険者数 1,975人
○美浜町総人口 9,176人
○加入率 21.5%
<令和3年3月末現在>

＜主な経費＞

療養諸費 2億3,241 万円
国民健康保険事業納付金 2億9,021 万円
高額療養費 1億2,308 万円

＜主な財源＞

県支出金 8億9,260 万円
国庫支出金 371 万円
一般財源等（保険税等） 2億8,588 万円

後期高齢者医療事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億3,214 万円
前年度	1億2,901 万円
比較	313 万円

後期高齢者医療広域連合
納付金

1億2,965 万円

担当課：住民環境課

町が徴収した後期高齢者医療保険料を福井県後期高齢者医療広域連合へ納付金として納付するとともに、低所得者に対する保険料軽減分相当額を保険基盤安定繰入金として県負担金とあわせて納付しました。

○被保険者数 1,757人（内障害該当者3人）
○美浜町総人口 9,176人
○加入率 19.1%
<令和3年3月末現在>

＜主な経費＞

後期高齢者医療広域連合納付金 1億2,965 万円

＜主な財源＞

繰入金（一般会計） 2,817 万円
一般財源（医療保険料等） 1億148 万円

介護保険事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	11億2,830万円
前年度	11億1,171万円
比較	1,659万円

保険給付費

10億82万円

【介護保険事業勘定】

担当課：健康福祉課

要介護認定者の介護保険サービスにかかる費用について給付しました。

	(利用延べ人数)
・介護サービス	11,710人
・介護予防サービス	2,085人
・その他(国保連審査)	13,675件
・高額介護サービス	1,552人
・高額医療合算介護サービス	60人
・特定入所者介護サービス	1,013人

＜主な経費＞

介護サービス等諸費	9億1,739万円
介護予防サービス等諸費	2,261万円
審査支払手数料	124万円
高額介護サービス等費	1,838万円
高額医療合算介護サービス費	154万円
特定入所者介護サービス等諸費	3,966万円

＜主な財源＞

国庫支出金(介護給付費負担金)	1億8,074万円
国庫支出金(調整交付金)	5,488万円
支払基金交付金	2億7,022万円
県支出金(介護給付費負担金)	1億4,453万円
繰入金(一般会計より)	1億2,510万円
保険料(介護保険料等)	2億2,535万円

地域支援事業費

5,834万円

【介護保険事業勘定】

担当課：健康福祉課

要支援・要介護状態となる前からの介護予防を推進するとともに要介護状態等となった場合においても可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するため、地域包括支援センターにおいて、次の事業を行いました。

- ・介護予防・生活支援サービス事業
- ・一般介護予防事業
- ・包括的支援事業・任意事業費

＜主な経費＞

介護予防事業費・生活支援サービス事業費	2,548万円
一般介護予防事業費	781万円
包括的支援事業・任意事業費	2,505万円

＜主な財源＞

国庫支出金(地域支援事業交付金)	1,758万円
支払基金交付金(地域支援事業交付金)	899万円
県補助金(地域支援事業交付金)	872万円
繰入金(一般会計より)	898万円
保険料(介護保険料等)	1,407万円

介護予防支援事業

427万円

【介護サービス事業勘定】

担当課：健康福祉課

要支援1、2の要介護認定者に対して生活機能低下の原因・課題を分析し、介護予防ケアプランの作成をしました。また、適切な介護予防ケアマネジメントを実施しました。一部、指定居宅介護支援事業者に委託し、介護予防サービス計画作成原案の確認評価等を行いました。

- ・指定居宅介護支援事業所：12事業所、延633件

＜主な経費＞

介護予防プラン作成業務委託料	275万円
介護支援システムサーバ使用料	84万円
車検手数料他	16万円
燃料費	3万円
端末購入費	37万円
電話料	3万円
消耗品費	9万円

＜主な財源＞

サービス収入	377万円
繰入金(一般会計より)	50万円

簡易水道事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	2億9,646 万円
前年度	1億8,548 万円
比較	1億1,098 万円

東部簡易水道建設改良事業

4,689 万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

佐田、北田地係において老朽化の著しい配水管を、耐震管に更新するための布設替工事を行いました。

○φ50～φ100 L=578.2m
○給水装置 18戸
○消火栓布設 6基

＜主な経費＞

管路布設替工事費 4,205 万円
実施設計業務委託料 484 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金） 3,383 万円
地方債 1,070 万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 228 万円
繰入金（一般会計） 8 万円

菅浜簡易水道建設改良事業

4,521 万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

菅浜集落内において老朽化の著しい配水管を、耐震管に更新するための布設替工事を行いました。

○φ50～φ150 L=636.7m
○給水装置 33戸
○消火栓布設 4基

＜主な経費＞

管路布設替工事費 4,026 万円
実施設計業務委託料 495 万円

＜主な財源＞

県支出金（電源立地地域対策交付金） 3,450 万円
地方債 760 万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 166 万円
繰入金（一般会計） 2 万円
一般財源（使用料等） 143 万円

上水道統合準備事業

149 万円

【簡易水道建設費】

担当課：上下水道課

水道事業として、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続することが可能となるよう、経営戦略を策定しました。（上水道事業で実施）

○水道事業経営戦略策定業務負担金

＜主な経費＞

経営戦略策定業務負担金 149 万円

＜主な財源＞

繰入金（一般会計） 149 万円

上水道統合整備事業	1億4,894 万円
------------------	----------------------

【簡易水道建設費】 担当課： 上下水道課

簡易水道事業を上水道事業へ統合するために、上水道（配水管）を管浜へ延伸する計画の内、佐田地係において配水管布設工事を行いました。
また、上水道統合整備事業に必要な資金を積み立てるため、新たに上水道統合整備事業基金を創設し積み立てました。

○管路布設工事
φ150 L=336.1m
○上水道統合整備事業基金積立金

＜主な経費＞

上水道統合整備事業基金積立金 1億2,750 万円
管路布設工事費 2,144 万円

＜主な財源＞

県支出金（電源立地地域対策交付金） 1億2,750 万円
国庫支出金（原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金） 1,597 万円
地方債 500 万円
負担金（消火栓布設工事負担金） 39 万円
繰入金（一般会計） 8 万円

集落排水処理事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1億8,379 万円
前年度	1億6,211 万円
比較	2,168 万円

農業集落排水事業	684 万円
-----------------	------------------

【集落排水処理施設建設費】 担当課： 上下水道課

坂尻、佐柿地区農業集落排水処理施設の公共下水道施設への統合に伴い、不用となった処理場設備の解体撤去工事実施設計業務を行いました。また、新庄地区（浅ヶ瀬）において浄化槽設置の要望があったことから、浄化槽設置工事を行いました。

下水道事業として、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続することが可能となるよう、経営戦略を策定しました。（公共下水道事業で実施）

○坂尻・佐柿地区処理場設備解体撤去工事
実施設計業務 1 式
○浄化槽設置工事（高度処理5人槽） 1 基
○下水道事業経営戦略策定業務負担金

＜主な経費＞

浄化槽設置工事費 300 万円
実施設計業務委託料 254 万円
経営戦略策定業務負担金 130 万円

＜主な財源＞

分担金（建設費分担金） 36 万円
繰入金（一般会計） 648 万円

漁業集落排水事業	134 万円
-----------------	------------------

【集落排水処理施設建設費】 担当課： 上下水道課

日向地区のマンホールポンプ場において、老朽化した圧送管の布設替えを行いました。
また、下水道事業として、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続することが可能となるよう、経営戦略を策定しました。（公共下水道事業で実施）

○日向地区マンホールポンプ場圧送管布設替工事
φ150 L=5.0m
○下水道事業経営戦略策定業務負担金

＜主な経費＞

污水管渠布設工事費 76 万円
経営戦略策定業務負担金 58 万円

＜主な財源＞

繰入金（一般会計） 134 万円

漁業集落環境整備事業	1,000 万円
-------------------	--------------------

【集落排水処理施設建設費】 担当課： 上下水道課

漁業集落排水処理施設（丹生、管浜地区）の維持管理、修繕・改築計画を立てるために機能保全調査を実施し、保全計画を策定しました。

○丹生地区漁業集落排水処理施設機能保全調査・保全計画策定業務 1式
○管浜地区漁業集落排水処理施設機能保全調査・保全計画策定業務 1式

＜主な経費＞

調査設計業務委託料 1,000 万円

＜主な財源＞

国庫支出金（農山漁村地域整備交付金） 500 万円
県支出金（漁業集落環境整備事業費補助金） 200 万円
繰入金（一般会計） 300 万円

公共下水道事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	5億7,795 万円
前年度	5億9,315 万円
比較	△1,520 万円

公共下水道事業	2,293 万円
----------------	--------------------

【公共下水道建設費】 担当課： 上下水道課

町道駅前線道路改良事業に伴い支障となる下水道管の布設工事の実施や、国道27号道路改良工事に伴うマンホール蓋の取替えを行いました。また浄化センターなどの機械・電気設備の老朽化に伴い、不具合や機能が低下している設備の更新を行いました。
下水道事業として、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続することが可能となるよう、経営戦略を策定しました。

○町道駅前線道路改良事業付帯工事
φ200 L=19.7m
○国道27号マンホール蓋取替工事 3箇所
○浄化センター・マンホールポンプ場機械設備更新工事
浄化センター 水中プロペラ1基、給水ポンプ1基
松原1号・久々子2号マンホールポンプ場 ポンプ2基
○下水道事業経営戦略策定業務 1式

＜主な経費＞

処理場等設備更新工事費 1,501 万円
経営戦略策定業務委託料 440 万円
污水管渠布設工事費 304 万円
污水管渠設計業務委託料 48 万円

＜主な財源＞

地方債 1,480 万円
負担金（建設費負担金等） 547 万円
繰入金（一般会計） 266 万円

社会資本整備総合交付金事業	4,500 万円
----------------------	--------------------

【公共下水道建設費】 担当課： 上下水道課

効率的な下水道事業推進のため、農業集落排水処理の坂尻・佐柿地区を公共下水道へ接続する工事を行いました。（繰越分）

- 坂尻・佐柿地区管路施設整備工事 L=1,479m
2号レジンマンホール 2基
- 坂尻・佐柿マンホールポンプ場設備工事
機械設備・電気設備 2基
- 坂尻・佐柿地区舗装復旧工事 表層工3,365㎡

＜主な経費＞
汚水管渠布設工事費 4,500 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金） 2,250 万円
地方債 2,250 万円

社会資本整備総合交付金事業 （防災・安全）	2,404 万円
----------------------------------	--------------------

【公共下水道建設費】 担当課： 上下水道課

下水道施設全体を対象に、その状態を点検・調査等により客観的に把握・評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、改築修繕計画を策定しました。（繰越）
また、浄化センターは現在の耐震基準を満たしていないことから、耐震診断を行い耐震実施計画を策定しました。

- 公共下水道ストックマネジメント計画
策定業務 1式
- 浄化センター再構築基本設計（耐震実施計画）
業務 1式

＜主な経費＞
ストックマネジメント計画策定業務委託料 2,404 万円

＜主な財源＞
国庫支出金（社会資本整備総合交付金(防災・安全)） 1,202 万円
繰入金（一般会計） 1,202 万円

産業団地事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	2億3,294 万円
前年度	1 万円
比較	2億3,293 万円

太陽光発電施設運営事業	180 万円
--------------------	------------------

【企業誘致促進費】 担当課： 産業振興課

若狭美浜インター産業団地太陽光発電施設の健全な維持管理・運営を行いました。

＜主な経費＞
発電施設保守点検業務委託料 175 万円
発電施設監視システム利用料 4 万円
専用回線使用料 1 万円

＜主な財源＞
繰入金（一般会計） 180 万円

産業団地整備事業	1,547 万円
-----------------	--------------------

【産業団地整備費】 担当課： 産業振興課

若狭美浜インター産業団地において、分譲地の整備工事及び区画整理を行いました。

＜主な経費＞
 若狭美浜インター産業団地法面保護工事費 1,444 万円
 若狭美浜インター産業団地測量業務委託料 102 万円

＜主な財源＞
 繰入金（一般会計） 1,547 万円

産業団地基金積立金	1,647 万円
------------------	--------------------

【基金積立金】 担当課： 産業振興課

福井県特別経済対策産業団地整備資金貸付金を返還する財源とするため、産業団地売払収入の一部と既積立金の利息を積み立てました。

＜主な経費＞
 産業団地基金積立金 1,647 万円

＜主な財源＞
 財産収入（産業団地事業特別会計減債基金利子） 1 万円
 財産収入（産業団地売払収入） 1,646 万円

公債費	1億8,660 万円
------------	----------------------

【公債費】 担当課： 産業振興課

○前年度末現在高（A） 7億1,690万円
 ○2年度中償還額（B） 1億8,660万円
 （元金）
 ○2年度中発行額（C） 0円
 ○2年度末現在高（A）－（B）＋（C） 5億3,030万円

＜主な経費＞
 長期債償還元金 1億8,660 万円

＜主な財源＞
 財産収入（産業団地売払収入） 1億8,660 万円

住宅団地事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	1,694 万円
前年度	2,150 万円
比較	△ 456 万円

住宅分譲促進事業

1,600 万円

【住宅団地分譲促進費】

担当課：土木建築課

美浜東『美し野』ニュータウンについて、9画の分譲申し込みがあり、全57区画中53区画が売約できました。

分譲申込	9区画（R2）	
現地見学会	1回（10月）	
補助件数	17件	
	・転入支援	6件
	・結婚支援	3件
	・転居支援	3件
	・多世帯同居	2件
	・町内建築業者利用	8件

＜主な経費＞

住宅分譲補助金	1,419 万円
維持管理業務委託料	58 万円
印刷製本費	46 万円
新聞折込手数料	25 万円
消耗品費他	42 万円
遊具点検手数料	10 万円

＜主な財源＞

一般財源（住宅団地売払収入等）	1,600 万円
-----------------	----------

道路用地取得事業 特別会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 歳出決算状況（比較増減額）

本年度	3億7,224 万円
前年度	2億8,004 万円
比較	9,220 万円

国道27号交通安全事業

1億1,936 万円

【国道用地取得事業費】

担当課：土木建築課

国道27号（河原市～郷市間）の渋滞解消や安全安心対策として歩道設置、交差点改良等の対策の早期完了のため、用地国債制度を活用し、国土交通省とともに用地を取得しました。

- ・所在地 美浜町郷市13号16番6ほか
- ・面積 905.91㎡（15筆）

＜主な経費＞

国道用地取得補償費	8,593 万円
国道用地購入費	3,226 万円
登記等手数料	90 万円
自動車借上料	14 万円
公用車車検手数料	6 万円
燃料費	5 万円
自動車損害保険料	2 万円

＜主な財源＞

地方債	1億1,810 万円
一般財源（繰越金）	126 万円

道の駅施設整備事業	2億5,288 万円
-----------	---------------

【国道用地取得事業費】 担当課：土木建築課

美浜町地域づくり拠点化施設（道の駅）の内、国土交通省が整備する駐車場、トイレ、情報施設について、用地国債制度を活用し、国土交通省とともに用地を取得しました。

- 所在地 美浜町郷市14号1番9ほか
- 面積 4,661.27㎡（19筆）

＜主な経費＞

用地購入費	1億2,741 万円
用地取得補償費	1億2,521 万円
登記手数料	25 万円
消耗品費	1 万円

＜主な財源＞

地方債	2億5,250 万円
一般財源（繰越金）	38 万円

上水道事業会計

1 選定事業数 — 事業

2 事業費合計 — 万円

3 決算状況（比較増減額）

○ 収益的支出

本年度	1億4,432 万円
前年度	1億4,234 万円
比較	198 万円

○ 資本的支出

本年度	1億2,941 万円
前年度	1億3,510 万円
比較	△569 万円

上水道建設改良事業	1,051 万円
-----------	-------------

【上水道建設費】 担当課：上下水道課

坂尻地区及び若狭美浜インター産業団地への給水の安定を図るために、新たに布設した配水管布設区間（佐柿～坂尻間の県道敦賀美浜線）の舗装復旧を行いました。

- 舗装復旧工 A=1,366㎡（切削オーバーレイ）
- 舗装復旧工 A=91㎡（打換工）
- 区画線工 N=1式

＜主な経費＞

路面復旧費 1,051 万円

＜主な財源＞

地方債 1,051 万円

上水道建設改良事業	5,980 万円
------------------	--------------------

【上水道建設費】 担当課： 上下水道課

河原市地区の老朽化した配水管を、耐震管に更新するための布設替工事を行いました。

○φ100 L=178.3m
○φ75 L=858.1m
○φ50 L=86.3m
○地下式消火栓 7基
○給水装置 52戸

＜主な経費＞
管路布設替工事費 5,980 万円

＜主な財源＞
地方債 5,610 万円
負担金（工事負担金） 369 万円
一般財源（水道料金等） 1 万円

上水道建設改良事業	1,150 万円
------------------	--------------------

【上水道建設費】 担当課： 上下水道課

令和3年度に施工する河原市・木野・郷市地区配水管布設替工事の実施設計業務を行いました。

○配水管布設替工事実施設計業務 L=1,312.0m

＜主な経費＞
実施設計業務委託料 1,150 万円

＜主な財源＞
地方債 1,150 万円